

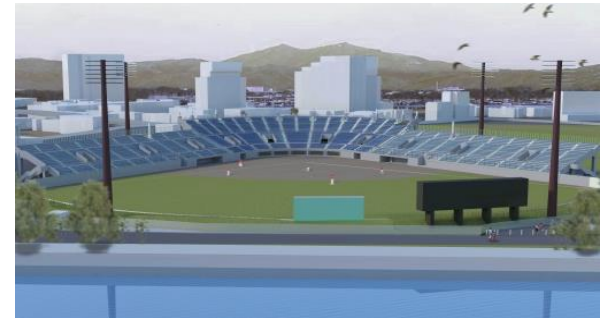
平成29年度予算の概要



新治学園義務教育学校



土浦駅前北地区再開発ビル



川口運動公園野球場

～完成イメージ図～



土浦市

目 次

平成29年度予算の概要	1
-------------------	---

平成29年度主要事業

第2款 総 務 費	19	介 護 保 険 特 別 会 計	73
第3款 民 生 費	30	下 水 道 事 業 特 別 会 計	74
第4款 衛 生 費	35	土 浦 駅 前 北 地 区 市 街 地 再 開 発 事 業 特 別 会 計	76
第5款 農 林 水 産 業 費	42	水 道 事 業 会 計	78
第6款 商 工 費	44		
第7款 土 木 費	47	第7次土浦市総合計画 体系別主要事業一覧表	80
第8款 消 防 費	60		
第9款 教 育 費	61		

1. 予算編成の基本方針



国においては、平成29年度予算編成の基本的な考え方として、「経済・財政再生計画」に掲げた歳出改革等を着実に実行し、引き続き歳出全般にわたり、聖域なき徹底した見直しを推進するとしており、また、地方においても、国の取組と基調を合わせ、徹底した見直しを進めるとしています。

本市においては、将来にわたり多額の財源不足が見込まれる厳しい財政状況の中、平成29年度予算編成に当たり、持続可能な財政運営を確立することを最重要課題として位置づけ、経常経費の徹底した見直しと削減に取り組みました。また、本市発展の根幹となる社会資本の整備を着実に推進するため、重点的・集中的に予算を配分する一方で、長期的な視点に立って将来の財政負担を見極め、全ての事業について、その必要性、緊急性、費用対効果等を十分に検証し、実施時期を計画的に割り振るなど、将来を見据えた予算を編成しました。

2. 予算の規模等



(単位：千円，％)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減	増減率
一般会計	53,810,000	57,480,000	▲ 3,670,000	▲ 6.4
特別会計	43,160,000	46,279,999	▲ 3,119,999	▲ 6.7
合 計	96,970,000	103,759,999	▲ 6,789,999	▲ 6.5

(参考) 予算の伸び率の推移

(単位：％)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
土浦市一般会計	7.4	▲ 2.2	7.2	9.3	3.5	▲ 3.1	▲ 6.4
地方財政計画	0.5	▲ 0.8	0.1	1.8	2.3	0.6	1.0
国一般会計	0.1	▲ 2.2	2.5	3.5	0.5	0.4	0.8

※平成29年度地方財政計画伸び率は、平成28年12月22日「平成29年度地方財政対策」による。

※平成29年度国一般会計伸び率は、平成29年度予算政府案による。

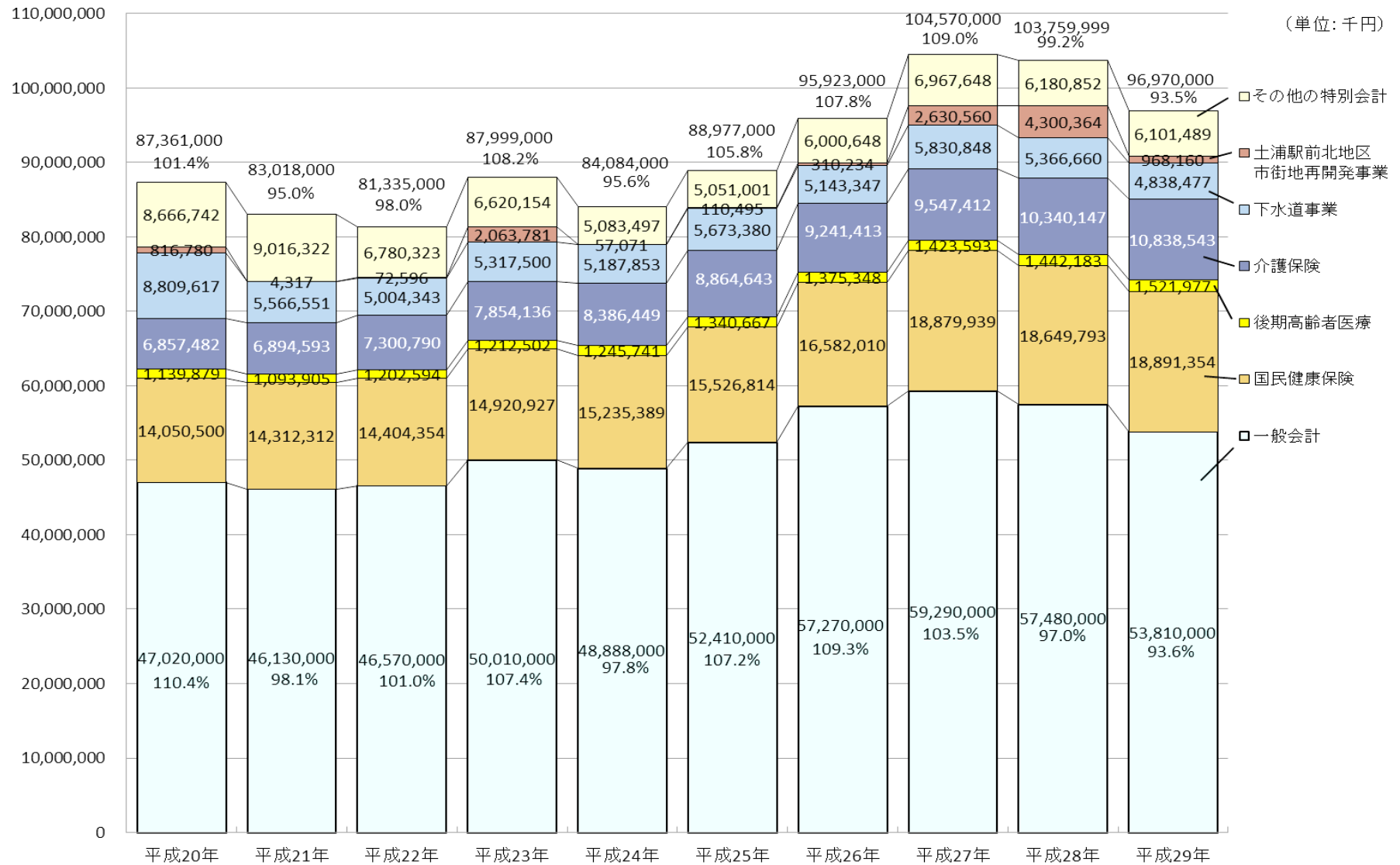
3. 各会計別予算総括



(単位：千円，％)

会 計 別		平 成 2 9 年 度		平 成 2 8 年 度		比 較	
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
一 般 会 計		53,810,000	55.5	57,480,000	55.4	▲ 3,670,000	▲ 6.4
特 別 会 計	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業	438,530	0.4	443,686	0.4	▲ 5,156	▲ 1.2
	駐 車 場 事 業	258,621	0.3	165,510	0.2	93,111	56.3
	国 民 健 康 保 険	18,891,354	19.5	18,649,793	18.0	241,561	1.3
	後 期 高 齢 者 医 療	1,521,977	1.6	1,442,183	1.4	79,794	5.5
	介 護 保 険	10,838,543	11.2	10,340,147	10.0	498,396	4.8
	下 水 道 事 業	4,838,477	5.0	5,366,660	5.2	▲ 528,183	▲ 9.8
	農 業 集 落 排 水 事 業	118,836	0.1	142,848	0.1	▲ 24,012	▲ 16.8
	土 浦 駅 前 北 地 区 市 街 地 再 開 発 事 業	968,160	1.0	4,300,364	4.1	▲ 3,332,204	▲ 77.5
	水 道 事 業	5,285,502	5.4	5,428,808	5.2	▲ 143,306	▲ 2.6
	特 別 会 計 計	43,160,000	44.5	46,279,999	44.6	▲ 3,119,999	▲ 6.7
合 計		96,970,000	100.0	103,759,999	100.0	▲ 6,789,999	▲ 6.5

4. 予算規模の推移（会計別）



5. 平成29年度 土浦市予算の特徴



平成29年度土浦市歳入歳出予算は96,970,000千円で、対前年度6,789,999千円、6.5%の減となりました。
(一般会計:53,810,000千円 対前年度3,670,000千円 6.4%減、特別会計:43,160,000千円 対前年度3,119,999千円 6.7%減)

【歳入】

- 市税は、個人市民税が減となったものの、法人市民税及び固定資産税の増等により、対前年度131,242千円、0.6%の増となりました。
- 地方交付税は、国の地方財政計画における国税の伸び悩み等により、普通交付税は81,000千円、2.7%の減となりましたが、ごみ処理施設整備事業の市負担分に対する震災復興特別交付税の増等により、全体では、対前年度比51,979千円、1.2%の増となりました。
- 国庫支出金は、ごみ処理施設整備事業に伴う循環型社会形成推進交付金等が増となりましたが、臨時福祉給付金事業費補助金、新図書館整備事業費社会資本整備総合交付金等の減により、対前年度比で509,258千円、5.6%の減となりました。
- 繰入金のうち、財政調整基金繰入金は事業の縮減等により、対前年度比1,278,058千円、76.2%の減となり、市債管理基金繰入金は、公債費の増に対応するため、140,000千円、40.0%の増となりました。
- 市債は、神立駅西口地区土地区画整理事業費債、新治地区小中一貫教育学校整備事業費債が増となりましたが、市営斎場整備事業費債、都和小学校校舎改築事業費債が減となったため、対前年度比2,060,176千円、21.5%の減となりました。

【歳出】

ハード面では、合併特例債事業の総仕上げである、図書館とギャラリーを核とした土浦駅前北地区市街地再開発事業や、土浦駅西口地区の整備事業、新治地区小中一貫教育学校整備事業、川口運動公園野球場整備事業など、本市の歴史に刻まれる大型事業の着実な完成を目指すとともに、今後の公共施設のあり方を考え、適切な施設の維持管理、延命化を推進します。

ソフト面では、小中一貫教育やICT教育等に引き続き取り組み、環境への配慮や子育て支援、少子高齢化に対応した保健・福祉の充実など、住みやすいまちづくりや地方創生に資するにぎわいのあるまちづくりのための事業を推進していくとともに、市民協働のまちづくりを引き続き推進し、市民満足度の向上を図ります。

また、「長期財政見通し」による今後の逼迫する財政状況に鑑み、予算措置に関しては、既存事業のスクラップ、新規事業の必要性の精査など、「選択と集中」により、財源不足額の圧縮に努め、長期的に持続可能な健全財政をめざした予算編成を図りました。

- 合併特例債事業の総仕上げとなる、図書館・ギャラリーを核とした土浦駅前北地区再開発事業など、本市の歴史に刻まれる事業を推進します。

土浦駅前北地区市街地再開発事業 400,578千円 土浦駅西口広場整備事業 38,171千円

新図書館整備事業（新図書館 I C T 推進事業含む） 1,404,917 千円
美術品展示室整備事業（美術品公開推進事業含む） 356,249 千円 神立駅西口地区土地区画整理事業 927,431 千円

○ にぎわいのあるまちづくり・市民との協働のまちづくりを推進します。

市民と市長のまちかどトーク事業 26 千円 地域公民館整備事業 66,980 千円
協働のまちづくりファンド事業（ソフト） 2,300 千円 亀城モール整備事業 102,691 千円
土浦港周辺広域交流拠点整備事業 15,847 千円 ふるさと土浦応援寄付事業 129,784 千円
水郷筑波サイクリング環境整備事業 4,485 千円 土浦ブランドアッププロジェクト推進事業 14,500 千円
ジオパーク推進事業 1,932 千円 第86回土浦全国花火競技大会事業 74,000 千円
花火大会プロモーディング事業 10,000 千円 まちなか定住促進支援事業 21,340 千円

○ 心豊かな教育・文化のまちづくりを推進します。

新治地区小中一貫教育学校整備事業 1,228,928 千円 市立幼稚園適正配置事業 16 千円
武者塚古墳出土品保存台製作事業 2,257 千円 川口運動公園野球場観覧席、夜間照明灯及び関連施設整備事業 786,564 円
茨城国体準備事業 7,096 千円 学校給食センター再整備事業 118,295 千円

○ 市民の生命と財産を守り、安心・安全なまちづくりを推進します。

防犯対策事業 41,291 千円 地域防災対策整備事業 161,301 千円
都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業 56,100 千円 消防団車庫整備事業 24,038 千円

○ 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくりを推進します。

生活困窮者自立支援事業（学習支援事業） 3,931 千円 子育て世代包括支援センター事業 2,993 千円
医療体制強化事業（寄附講座） 77,000 千円 健康増進事業（胃がんリスク検査） 4,445 千円
認知症施策推進事業 4,322 千円

○ 環境を重視するまちづくりを推進します。

一般廃棄物有料化事業 1,019 千円 汚泥再生処理センター整備事業 7,415 千円
公共下水道（汚水）整備事業 348,928 千円

○ 公共施設の今後のあり方を考えるとともに、適切な維持管理、延命化を推進します。

橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業 86,600 千円 ごみ処理施設整備事業 2,390,202 千円
市民会館耐震化及び大規模改造事業 50,100 千円 右廻配水場整備事業 136,850 千円

6. 合併特例債事業の概要



(単位：千円)

事業名	平成29年度 事業費	左のうち合併 特例債活用額	平成29年度事業概要	合併特例債活用期間 (予定)
市営斎場整備事業	—	—		平成24年度～28年度
道路新設改良事業	—	—		平成18年度～27年度
新消防庁舎整備事業	—	—		平成24年度～27年度
土浦駅前北地区市街地再開発事業 (新図書館・美術品展示室整備事業)	1,366,949	618,900	新図書館・美術品展示室整備 建築工事等	平成26年度～29年度
朝日トンネル整備事業	—	—		平成19年度～24年度
小町の館整備事業	—	—		平成23年度～25年度
新治総合運動公園整備事業	—	—		平成23年度～25年度
新治地区公民館建設事業	—	—		平成23年度～25年度
公的医療機関建設支援事業	—	—		平成26年度
合 計	1,366,949	618,900		

7. 一般会計歳入の概要



(1) 歳入内訳

(単位：千円，%)

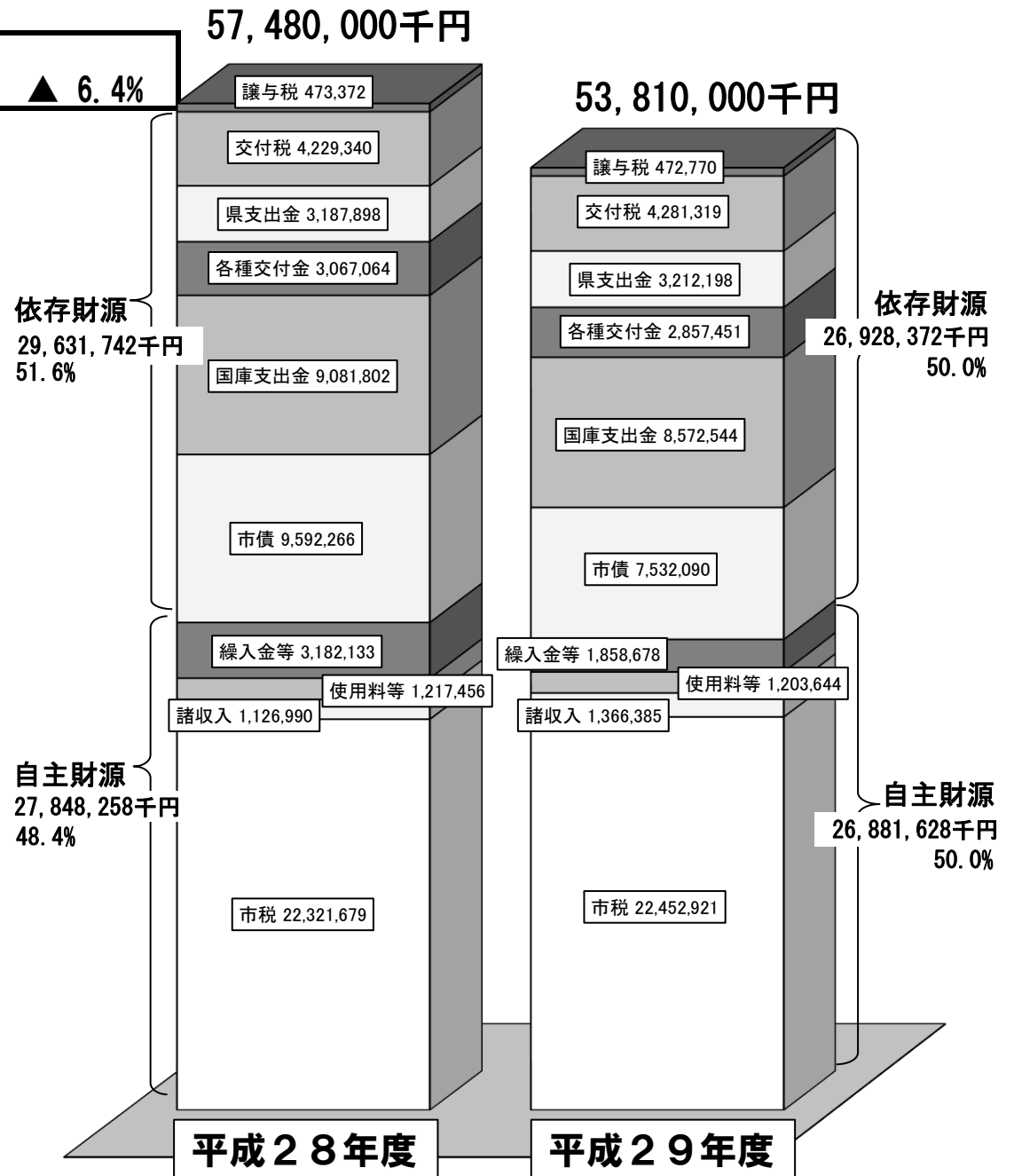
款 別	平成 2 9 年 度		平成 2 8 年 度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 市 税	22,452,921	41.7	22,321,679	38.8	131,242	0.6
2 地 方 譲 与 税	472,770	0.9	473,372	0.8	▲ 602	▲ 0.1
3 利 子 割 交 付 金	19,564	—	25,945	—	▲ 6,381	▲ 24.6
4 配 当 割 交 付 金	106,909	0.2	147,032	0.3	▲ 40,123	▲ 27.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	58,498	0.1	105,876	0.2	▲ 47,378	▲ 44.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,441,520	4.5	2,586,227	4.5	▲ 144,707	▲ 5.6
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,425	—	5,226	—	▲ 801	▲ 15.3
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	95,866	0.2	80,468	0.1	15,398	19.1
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	14,898	—	14,588	—	310	2.1
10 地 方 特 例 交 付 金	89,109	0.2	73,053	0.1	16,056	22.0
11 地 方 交 付 税	4,281,319	8.0	4,229,340	7.4	51,979	1.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	26,662	0.1	28,649	0.1	▲ 1,987	▲ 6.9
13 分 担 金 及 び 負 担 金	669,623	1.2	670,026	1.2	▲ 403	▲ 0.1
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,203,644	2.2	1,217,456	2.1	▲ 13,812	▲ 1.1
15 国 庫 支 出 金	8,572,544	15.9	9,081,802	15.8	▲ 509,258	▲ 5.6
16 県 支 出 金	3,212,198	6.0	3,187,898	5.5	24,300	0.8
17 財 産 収 入	87,090	0.2	69,084	0.1	18,006	26.1
18 寄 付 金	200,003	0.4	150,003	0.3	50,000	33.3
19 繰 入 金	901,961	1.7	1,993,020	3.5	▲ 1,091,059	▲ 54.7
20 繰 越 金	1	—	300,000	0.5	▲ 299,999	▲ 100.0
21 諸 収 入	1,366,385	2.5	1,126,990	2.0	239,395	21.2
22 市 債	7,532,090	14.0	9,592,266	16.7	▲ 2,060,176	▲ 21.5
歳 入 合 計	53,810,000	100.0	57,480,000	100.0	▲ 3,670,000	▲ 6.4

(2) 歳入予算の概要

53,810,000千円 対前年度
▲ 3,670,000千円, ▲ 6.4%

○依存財源は、大型事業が完成しつつあることもあり、
2,703,370千円の減（▲9.1%）となったものの、5割を占める
状況
○自主財源は、固定資産税及び法人市民税が増となったもの
の、966,630千円の減（▲3.5%）
○総額で、3,670,000千円の減（▲6.4%）

	対前年度	増減額	増減率
●市税		131,242千円	0.6%
【増加】	固定資産税, 法人市民税		
【減少】	個人市民税		
●各種交付金	▲ 209,613千円	▲ 6.8%	
【減少】	地方消費税交付金, 株式等譲渡所得割交付金		
●地方交付税	51,979千円	1.2%	
【増加】	震災復興特別交付税		
●国庫支出金	▲ 509,258千円	▲ 5.6%	
【増加】	循環型社会形成推進交付金		
【減少】	年金生活者等支援臨時社会福祉給付金事業費 補助金（皆減）, 新図書館整備事業費社会資本整備総合交付金		
●県支出金	24,300千円	0.8%	
【増加】	子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助金, 県知事選挙費委託金（皆増）		
●繰入金等	▲ 1,323,455千円	▲ 41.6%	
【増加】	市債管理基金繰入金, 合併振興基金繰入金		
【減少】	財政調整基金繰入金, 繰越金		
●市債	▲ 2,060,176千円	▲ 21.5%	
【増加】	神立駅西口地区土地区画整理事業費債 新治地区小中一貫教育学校整備事業費債		
【減少】	市営斎場整備事業費債（皆減）, 都和小学校校舎改築 事業費債（皆減）, 体育施設整備事業費債		



(3) 市税の状況

(単位：千円，％)

税 目 \ 区 分		平成 29 年 度			平成 28 年 度			比 較			
		調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	伸 率	予 算 額	伸 率
現年度	市 民 税	10,341,900	98.7	10,204,109	10,315,790	98.2	10,134,524	26,110	0.3	69,585	0.7
	個 人	8,091,047	98.5	7,965,636	8,125,259	97.9	7,950,565	▲ 34,212	▲ 0.4	15,071	0.2
	法 人	2,250,853	99.5	2,238,473	2,190,531	99.7	2,183,959	60,322	2.8	54,514	2.5
	固 定 資 産 税	9,181,954	98.2	9,013,046	9,092,873	97.6	8,875,852	89,081	1.0	137,194	1.5
	純 固 定 資 産 税	9,130,167	98.2	8,961,259	9,042,510	97.6	8,825,489	87,657	1.0	135,770	1.5
	国有資産等所在市町村 交付金	51,787	100.0	51,787	50,363	100.0	50,363	1,424	2.8	1,424	2.8
	軽 自 動 車 税	299,256	95.0	284,144	272,612	94.9	258,708	26,644	9.8	25,436	9.8
	た ば こ 税	1,271,731	100.0	1,271,731	1,323,706	100.0	1,323,706	▲ 51,975	▲ 3.9	▲ 51,975	▲ 3.9
	都 市 計 画 税	1,476,338	98.2	1,449,026	1,452,511	97.6	1,417,650	23,827	1.6	31,376	2.2
	現 年 計	22,571,179	98.5	22,222,056	22,457,492	98.0	22,010,440	113,687	0.5	211,616	1.0
滞納繰越分	市 民 税	402,060	15.0	60,096	598,109	16.7	99,888	▲ 196,049	▲ 32.8	▲ 39,792	▲ 39.8
	個 人	336,680	16.5	55,552	524,460	18.0	94,402	▲ 187,780	▲ 35.8	▲ 38,850	▲ 41.2
	法 人	65,380	7.0	4,544	73,649	7.5	5,486	▲ 8,269	▲ 11.2	▲ 942	▲ 17.2
	固 定 資 産 税	826,014	17.1	141,248	971,517	18.2	176,330	▲ 145,503	▲ 15.0	▲ 35,082	▲ 19.9
	軽 自 動 車 税	42,476	15.7	6,669	41,450	16.0	6,611	1,026	2.5	58	0.9
	都 市 計 画 税	133,635	17.1	22,852	156,532	18.2	28,410	▲ 22,897	▲ 14.6	▲ 5,558	▲ 19.6
	滞 納 繰 越 計	1,404,185	16.4	230,865	1,767,608	17.6	311,239	▲ 363,423	▲ 20.6	▲ 80,374	▲ 25.8
合 計		23,975,364	93.7	22,452,921	24,225,100	92.1	22,321,679	▲ 249,736	▲ 1.0	131,242	0.6

8. 一般会計歳出の概要



(1) 歳出内訳

(単位：千円，％)

款 別	平成 2 9 年 度		平成 2 8 年 度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 議 会 費	373,860	0.7	373,185	0.7	675	0.2
2 総 務 費	4,612,850	8.6	5,018,961	8.7	▲ 406,111	▲ 8.1
3 民 生 費	18,873,010	35.1	18,932,482	32.9	▲ 59,472	▲ 0.3
4 衛 生 費	5,941,635	11.0	7,898,248	13.7	▲ 1,956,613	▲ 24.8
5 農 林 水 産 業 費	573,376	1.1	689,210	1.2	▲ 115,834	▲ 16.8
6 商 工 費	823,987	1.5	902,164	1.6	▲ 78,177	▲ 8.7
7 土 木 費	6,879,183	12.8	8,174,072	14.2	▲ 1,294,889	▲ 15.8
8 消 防 費	1,908,579	3.5	1,832,872	3.2	75,707	4.1
9 教 育 費	8,581,534	16.0	8,653,391	15.1	▲ 71,857	▲ 0.8
10 公 債 費	5,185,315	9.6	4,941,472	8.6	243,843	4.9
11 災 害 復 旧 費	6,671	—	13,943	—	▲ 7,272	▲ 52.2
12 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	—	—
歳 出 合 計	53,810,000	100.0	57,480,000	100.0	▲ 3,670,000	▲ 6.4

(2) 歳出予算の概要

53,810,000千円

対前年度

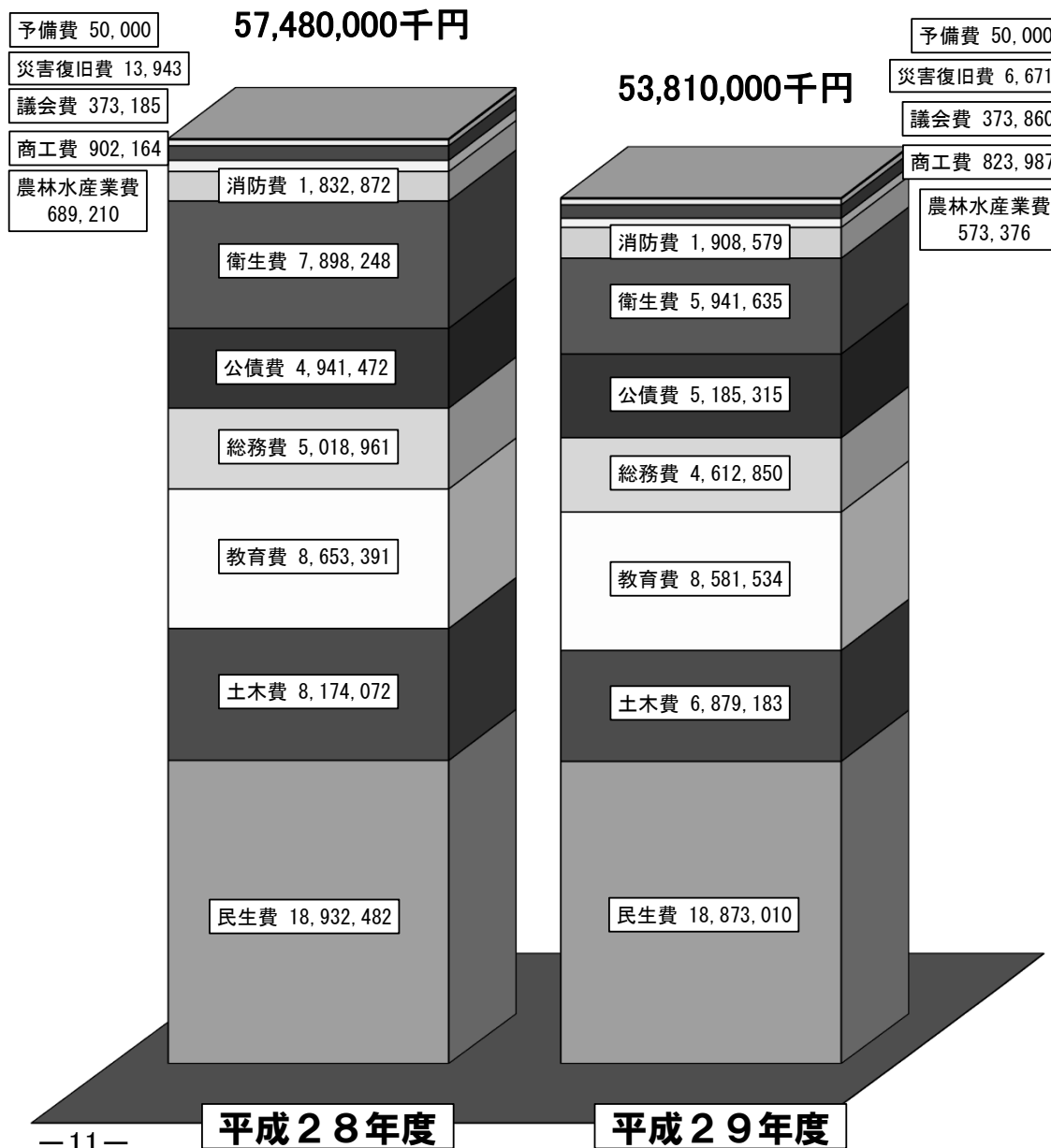
▲ 3,670,000千円 ▲ 6.4%

○市営斎場整備事業の完了，土浦駅前北地区市街地再開発事業の進捗等により，衛生費は1,956,613千円，24.8%，土木費は1,294,889千円，15.8%の大幅減全体予算規模も減

○近年の大型事業実施時の地方債借入に伴い，公債費は増加傾向

○教育費における新図書館等維持管理経費は増

●総務費	▲ 406,111千円	▲ 8.1%
【増加】地域防災対策整備事業		
【減少】公的医療機関高度専門医療体制運営支援事業		
●民生費	▲ 59,472千円	▲ 0.3%
【増加】私立認定こども園，私立保育園運営事業		
【減少】臨時福祉給付金事業，国民健康保険特別会計繰出金		
●衛生費	▲ 1,956,613千円	▲ 24.8%
【増加】ごみ焼却施設整備事業		
【減少】市営斎場整備事業		
●商工費	▲ 78,177千円	▲ 8.7%
【増加】花火大会プロモーション事業		
【減少】企業誘致事業		
●土木費	▲ 1,294,889千円	▲ 15.8%
【増加】神立駅西口地区土地区画整理事業		
【減少】土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計繰出金 田村沖宿線延伸道路整備事業		
●消防費	75,707千円	4.1%
【増加】消防施設関係事業		
【減少】常備消防車両更新事業		
●教育費	▲ 71,857千円	▲ 0.8%
【増加】新治地区小中一貫教育学校整備事業，新図書館・美術品展示 室整備事業		
【減少】川口運動公園野球場整備事業，都和小学校校舎改築事業		



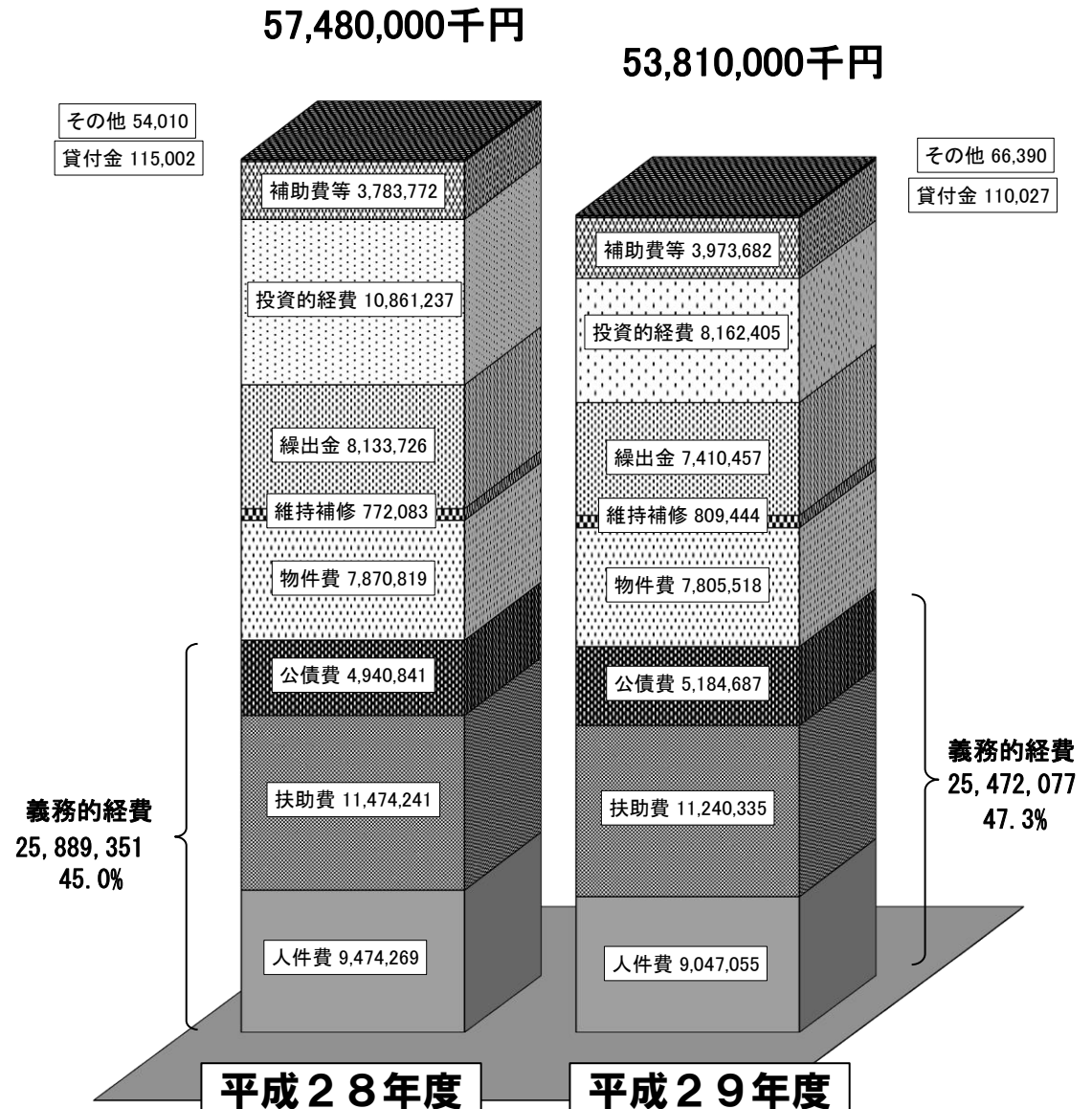
(3) 歳出予算性質別の概要

53,810,000千円 対前年度
▲ 3,670,000千円 ▲ 6.4%

○人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は、主に人件費の減により417,274千円、1.6%の減

○ごみ焼却施設更新、新治地区小中一貫教育学校等の施設整備事業費が増加するものの、市営斎場整備事業等の大型事業の完了により、投資的経費は▲2,698,832千円、24.8%の減

	対前年度	増減額	増減率
●人件費		▲ 427,214千円	▲ 4.5%
【減少】職員給与、委員等報酬			
●扶助費		▲ 233,906千円	▲ 2.0%
【増加】私立認定こども園、私立保育園運営事業			
【減少】臨時福祉給付金事業、児童手当支給事業			
●物件費		▲ 65,301千円	▲ 0.8%
【増加】新図書館管理運営事業、市営斎場指定管理者制度事業			
【減少】常備消防車両更新事業、参議院議員選挙費			
●繰出金		▲ 723,269千円	▲ 8.9%
【増加】介護保険特別会計繰出金			
【減少】土浦駅北再開発事業特別会計繰出金			
●投資的経費		▲ 2,698,832千円	▲ 24.8%
【増加】ごみ焼却施設整備事業、新治地区小中一貫教育学校整備事業			
【減少】市営斎場整備事業、川口運動公園野球場整備事業、都和小学校校舎改築事業			
●補助費等		189,910千円	5.0%
【増加】神立駅西口地区土地地区画整理事業			
【減少】公的医療機関運営支援事業			

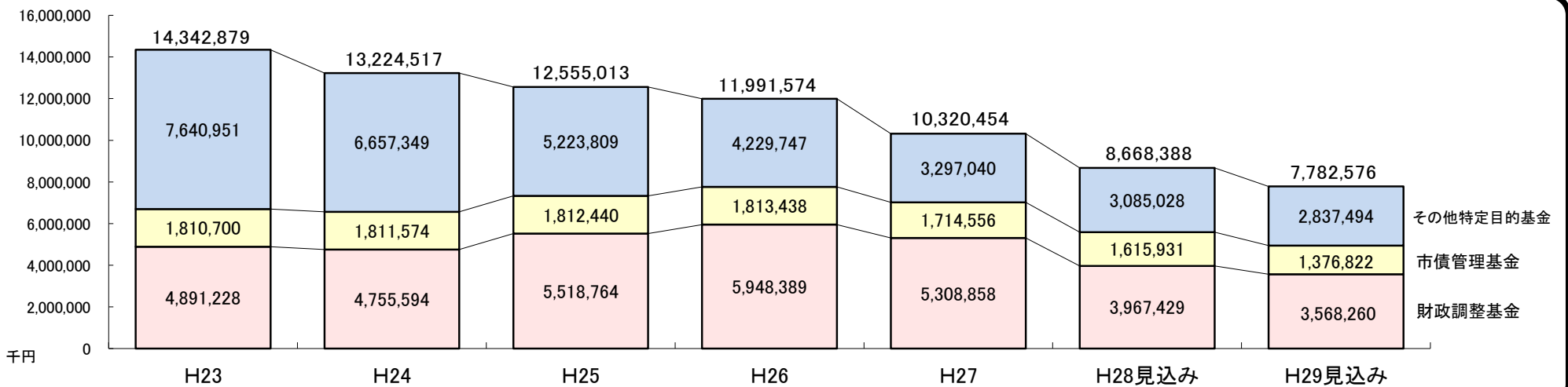


9. 各種基金の状況



(単位:千円)

区 分	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末 見込み A	平成29年度 積立見込額 B	平成29年度 取崩見込額 C	平成29年度末 見込み (A+B-C)
財 政 調 整 基 金	5,518,764	5,948,389	5,308,858	3,967,429	831	400,000	3,568,260
うち復興まちづくり交付金分	21,597	0	0	0	0	0	0
うち復興旧復興寄附金分	122,262	101,354	0	0	0	0	0
うち防災対策交付金分	27,800	0	0	0	0	0	0
市 債 管 理 基 金	1,812,440	1,813,438	1,714,556	1,615,931	891	240,000	1,376,822
そ の 他 特 定 目 的 基 金	5,223,809	4,229,747	3,297,040	3,085,028	14,426	261,960	2,837,494
庁舎建設基金	4,116,828	2,176,302	0	0	0	0	0
公社対策基金	3,949	3,950	3,951	3,951	0	0	3,951
社会福祉事業基金	671,681	658,261	658,781	640,021	601	1,000	639,622
文化振興基金	263,907	234,488	224,501	203,509	199	33,048	170,660
奨学基金	16,139	12,545	8,734	4,787	12,182	4,032	12,937
協働のまちづくり基金	151,305	144,201	279,002	261,970	50	17,300	244,720
合併振興基金	-	1,000,000	2,122,071	1,970,790	1,394	206,580	1,765,604
基 金 総 計	12,555,013	11,991,574	10,320,454	8,668,388	16,148	901,960	7,782,576
土 地 開 発 基 金	2,452,931	2,454,530	2,456,581	2,457,767	548,704	547,843	2,458,628
う ち 土 地	997,482	678,202	541,383	556,377	482,654	65,189	973,842
う ち 現 金	1,455,449	1,776,328	1,915,198	1,901,390	66,050	482,654	1,484,786



平成29年度は、財政調整基金を400,000千円、合併振興基金を206,580千円を活用し、また、昨年に引続き公債費負担軽減のために市債管理基金を240,000千円活用します。これにより、平成29年度基金総額（土地開発基金を除く）は、7,782,576千円、対前年度885,812千円（10.2%）の減となる見込みです。

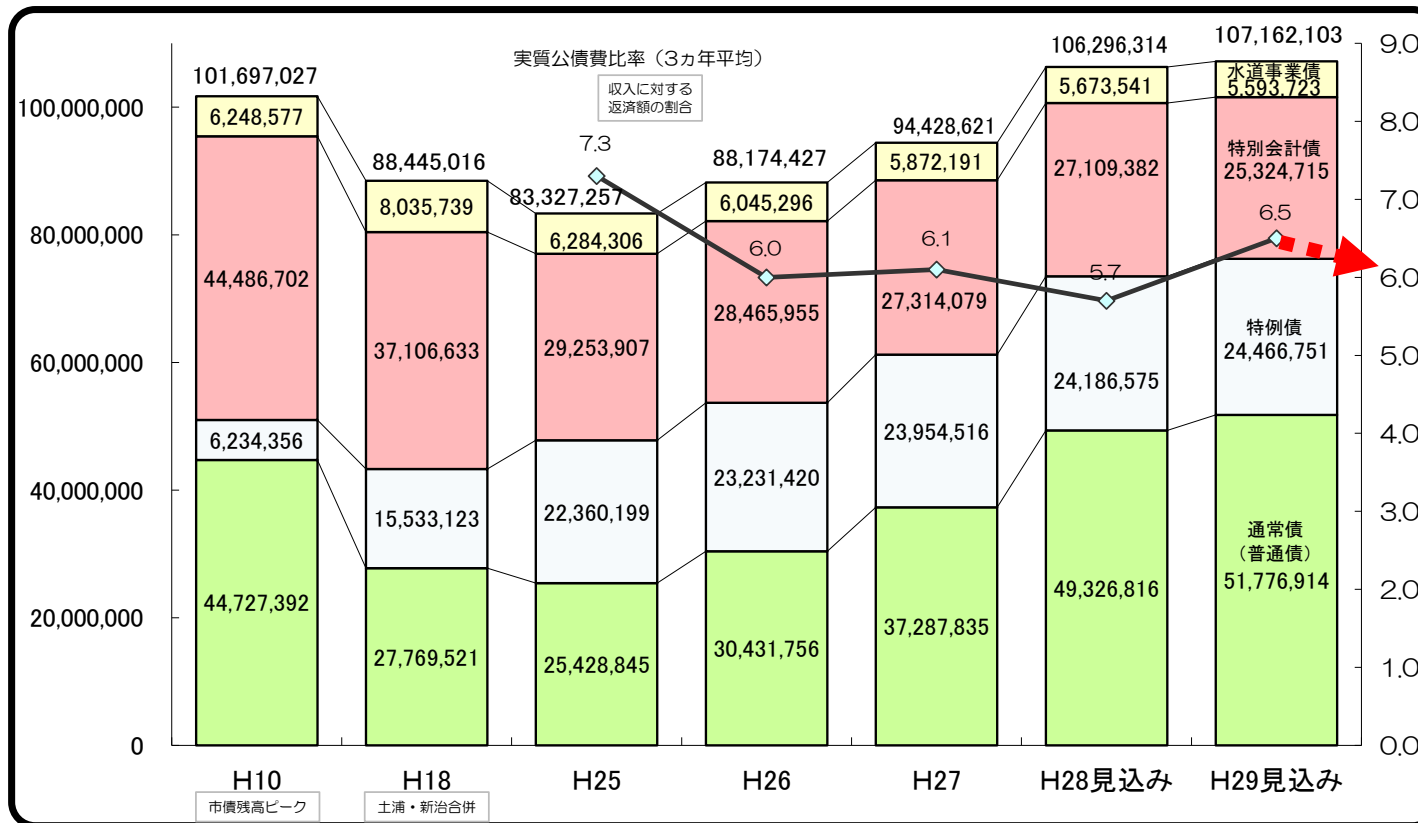
※上記基金には、特別会計基金や用品調達基金を含まない。

10. 市債の状況



(単位: 千円)

区 分	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末 見込み A	平成29年度 発行見込額 B	平成29年度 元金償還見込額 C	平成29年度末 見込み (A+B-C)
1 通常債(普通債)	25,428,845	30,431,756	37,287,835	49,326,816	5,425,490	2,975,392	51,776,914
うち合併特例債	4,157,230	7,975,001	12,257,929	17,411,317	618,900	498,302	17,531,915
2 特 例 債	22,360,199	23,231,420	23,954,516	24,186,575	2,106,600	1,826,424	24,466,751
3 特 別 会 計 債	29,253,907	28,465,955	27,314,079	27,109,382	956,280	2,740,947	25,324,715
4 水 道 事 業 債	6,284,306	6,045,296	5,872,191	5,673,541	300,000	379,818	5,593,723
市債残高総計	83,327,257	88,174,427	94,428,621	106,296,314	8,788,370	7,922,581	107,162,103



対H28残高 865,789千円
+0.8%

H29発行通常債のうち
合併特例債の内訳

事業名	起債額
新図書館施設 整備事業	518,900
美術品展示室 整備事業	100,000
計	618,900
H18~28既発債総額 (発行予定含む)	16,141,700

平成29年度は、新図書館及び美術品展示室整備事業の合併特例債を始め、全会計で8,788,370千円の市債を発行する予定です。
市債発行額が元金償還額を上回るため、平成29年度末市債残高見込みは107,162,103千円で、平成28年度末見込みと比較すると865,789千円、0.8%の増となる見込みです。 ※平成10年度は、旧新治村分を含んだ市債残高です。

11. その他参考資料



引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他の社会保障施策に要する経費

（歳入）

・市町村交付金（社会保障財源化分） 932,978 千円

（歳出）

・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 14,783,458 千円

[社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費の内訳]

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	671,218	242,145	0	122,439	42,360	264,274
	高齢者福祉事業	349,434	88,121	0	19,035	22,053	220,225
	児童福祉事業	6,208,656	3,325,256	17,100	258,849	391,826	2,215,625
	母子福祉事業	154,275	59,510	0	13,178	9,736	71,851
	生活保護扶助事業	1,260,903	990,067	0	0	79,575	191,261
	小計	8,644,486	4,705,099	17,100	413,501	545,550	2,963,236
社会保険	国民健康保険事業	2,736,641	603,010	0	0	172,708	1,960,923
	介護保険事業	1,505,968	0	0	0	95,041	1,410,927
	後期高齢者医療保険事業	344,069	193,760	0	0	21,714	128,595
	共済負担金	217,692	701	0	4,081	13,738	199,172
	小計	4,804,370	797,471	0	4,081	303,201	3,699,617
保健衛生	各種予防接種事業	341,845	0	0	0	21,574	320,271
	地域医療対策事業	278,293	500	0	41,206	17,563	219,024
	健康増進事業	122,229	0	0	11,900	7,714	102,615
	母子保健事業	358,275	94,148	0	30,480	22,611	211,036
	保健センター管理運営事業	233,960	0	0	579	14,765	218,616
	小計	1,334,602	94,648	0	84,165	84,227	1,071,562
合計		14,783,458	5,597,218	17,100	501,747	932,978	7,734,415

主要事業の概要

一般会計

4月1日 土曜日



款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

土浦市総合計画策定事業

(継続)

担当	市長公室 政策企画課
----	---------------

予算額			9,793	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成28年度 ～ 平成29年度	全体事業費	12,578
		地方債		施策の大綱			
		その他		施策名			
	一般財源		9,793	施策の内容			

事業の目的

第7次土浦市総合計画の計画期間が平成29年度に終了することから、現計画策定後の社会経済情勢等の変化を踏まえ、現計画の成果を検証し、市民の意向を把握した上で、平成30年度を初年度とし、今後10年間の市政運営の指針とする第8次土浦市総合計画を平成28年度から2か年で策定します。

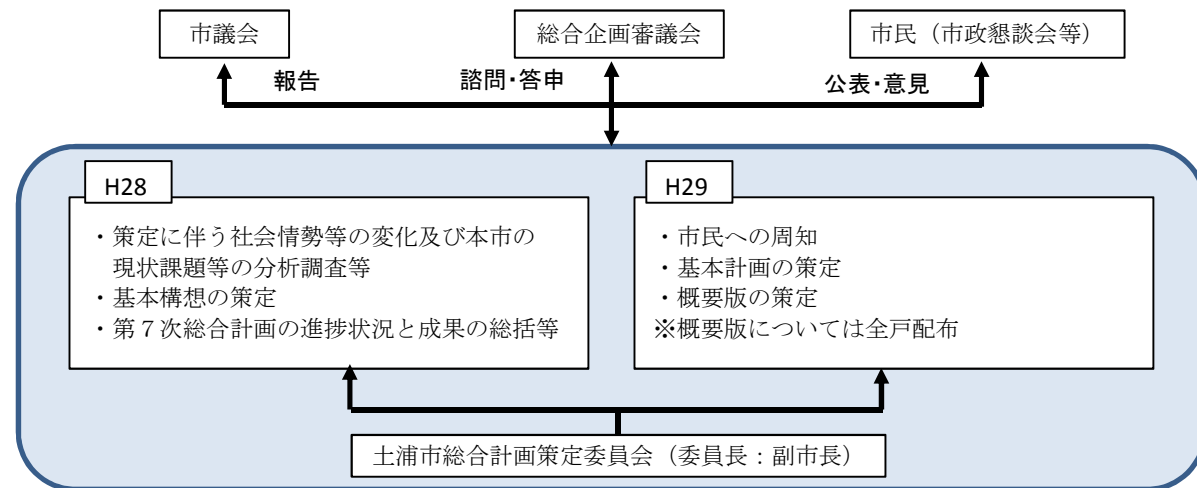
事業の概要

【昨年度事業内容】

- ◎現状課題等の分析調査等
- ◎全体構成の検討
- ◎第7次総合計画の総括等

【今年度事業内容】

- ◎基本計画の策定
- ◎概要版の作成
- ◎市民への周知



期待される効果・成果目標等

総合計画は、長期的展望の下、本市の目指すべき将来の姿とそれを実現するための施策の方向を明らかにし、総合的かつ計画的な市政運営のための指針となり、また各施策や事業を展開する上での基本となります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

市民と市長のまちかどトーク事業

(継続)

担当 市長公室
広報広聴課

予算額			26	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成29年度	全体事業費	26
		地 方 債		施 策 の 大 綱	1－2 市民と行政が一体となった協働のまちづくり		
		そ の 他		施 策 名	1 市民協働のまちづくりの推進		
	一般財源		26	施 策 の 内 容	3 幅広い市民参画機会の充実		

事業の目的

「市民と行政が一体となった協働のまちづくり」を展開するため、市民から意見や提言等を直接受ける機会を設けることにより、市政運営の参考にすることを目的とします。

事業の概要

【これまでの経緯】

総合計画の策定又は見直しをする年度については、「まちづくり市民懇談会」と題し、市内各中学校地区の公民館で当該地区の住民の御意見を伺い、それ以外については、特定の階層を対象に「市民と市長のまちかどトーク」として事業を実施しており、これまでに、女性層、青年層、新成人等を対象に事業を実施しました。

【今年度事業内容】

次代を担う若い世代を対象に、まちの将来等について、市長と語り合う座談会を開催します。

【今後の予定】

様々な階層を対象に、「市民と市長のまちかどトーク」を実施していきます。



まちづくり市民懇談会



高校生とのまちかどトーク

期待される効果・成果目標等

市民の行政に対する信頼を確保し、共に考え行動する協働のまちづくりの推進を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

使用料等の見直し事業

(新規)

担当	市長公室 財政課
----	-------------

予算額			305	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	305
		地方債		施策の大綱	1-1 行財政改革の推進と市民サービスの向上		
		その他		施策名	2 健全な財政運営の確保		
	一般財源		305	施策の内容	1 歳入確保の取組		

事業の目的

施設利用等の使用料・手数料等の適正化を図るため、受益者負担の視点から内容の見直しを図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

賄い率や受益者負担の公平性の観点から、各使用料・手数料等の適正な金額、減免の考え方について、外部委員で構成する検討委員会に諮り、基礎的部分の統一的な基準を設けます。

◎予算内容：見直し検討委員会開催経費

委員報償費 300千円，委員飲物代 5千円

【今後の予定】

見直し基準に基づき、料金の改定が必要とされたものについては、順次、条例改正等の作業を進めていきます。

期待される効果・成果目標等

平成30年度末までに検討対象とした全ての使用料等の見直し結果を条例等に反映させることにより、受益者負担の公平性の確保を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

ふるさと土浦応援寄付事業

(継続)

担当 市長公室
政策企画課

予算額			129,784	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	129,784
		地方債		施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 健全な財政運営の確保		
	一般財源		129,784	施策の内容	1 歳入確保の取組		

事業の目的

ふるさと納税は、税制改正に伴う特例控除の上限の拡充やワンストップ特例制度の創設により広く認知されるようになりました。本市においても、今後、「ふるさと土浦応援寄付」をいただいた方への返礼品を拡充することにより、寄付金額を増やすとともに、地元の特産品等を広くPRします。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成20年度 ふるさと応援寄付事業開始

平成27年度 寄付者に返礼品を送付する事業を開始

【今年度事業内容】

返礼品の拡充と本市のふるさと納税のPRを図っていきます。

【今後の予定】

特産品等の返礼品の充実と寄付しやすい環境の整備を図り、寄付金額の増加を目指します。



返礼品の例

期待される効果・成果目標等

寄付者の利便性の向上や返礼品の拡充により、本市の財源確保を図るとともに、地元の特産品等の新たな販路拡大などを通して地域の活性化につなげることができそうです。

款	総務費/商工費	項	総務管理費/商工費
---	---------	---	-----------

水郷筑波サイクリング環境整備事業

(継続)

担当 市長公室
政策企画課

予算額			4,485	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	2,242	事業期間	平成29年度	全体事業費	4,485
		地方債		施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	7 自然・歴史的資源を生かした観光の振興		
	一般財源		2,243	施策の内容	2 霞ヶ浦・筑波山麓を活かした広域観光の推進		

事業の目的

日本一の長さを誇る「つくば霞ヶ浦りんりんロード」については、県や沿線自治体と連携して環境整備を図るとともに、広く内外にPRすることで交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度 水郷筑波広域レンタサイクル事業
土浦駅東口サイクルステーション開設
サイクルーズ（サイクリング&クルーズ）事業
つくば霞ヶ浦りんりんロード開通

【今年度事業内容】

- ・霞ヶ浦サイクルツーリズム事業（サイクルーズ・サイクルイベント）
- ・水郷筑波広域レンタサイクル事業

【今後の予定】

県や沿線自治体と連携しながら、全長約180kmのサイクリングロードである「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の環境整備に取り組むとともに、拠点性を活かし、サイクリング周遊観光事業等に取り組めます。



つくば霞ヶ浦りんりんロード開通式

期待される効果・成果目標等

快適で安心安全なサイクリングができる環境を整備することにより、サイクリストを含む観光客の誘致を図り、活性化した地域経済を目指します。

図柄入り土浦ナンバー策定事業

(新規)

担当 市長公室
政策企画課

予算額			314	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度 ～ 平成30年度	全体事業費	364
		地方債		施策の大綱	1-2 市民と行政が一体となった協働のまちづくり		
		その他		施策名	6 市民ニーズに対応したサービスの提供		
	一般財源		314	施策の内容	4 産学官連携		

事業の目的

土浦ナンバー表示区域において、独自の図柄を用いたナンバープレートを作成し、普及を図ることにより、観光の振興や地域活性化の促進とともに、地域住民の愛着心や誇りの醸成と、地域の一体感を育むことを目的として事業に取り組みます。

事業の概要

【事業経緯】

平成27年6月、図柄入りナンバープレートに交換できる制度が成立し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレートや地方版図柄入りナンバープレートなど、ユーザーの希望に応じてナンバープレートを選べることになりました。

【今年度事業内容】

- ・土浦ナンバー管轄区域11市町村で連携のもと、組織化を図り、内容の検討を行います。
- ・図柄入りのナンバープレートの作成に伴い、対象地域の住民の方々の意向を把握しつつ、図柄デザインの策定を行い、国土交通省へ提案します。

【今後の予定】

- 平成29年8月 国土交通省への図柄デザイン（案）の提案
- 平成30年3月 図柄の決定（決定した図柄について、周知PRの実施）
- 平成30年10月 希望する自動車ユーザーへの図柄入りナンバープレート交付開始



図柄入りナンバープレートイメージ

期待される効果・成果目標等

土浦ナンバー表示区域において、独自性のあるナンバープレートを作成することにより、地域の知名度向上と観光振興につなげるとともに、対象区域住民の方々の地域への愛着心の醸成に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

地域公民館整備事業

(継続)

担当 市民生活部
市民活動課

予算額			66,980	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	66,980
		地方債		施策の大綱	1-2 市民と行政が一体となった協働のまちづくり		
		その他		施策名	2 心豊かな生活を営めるコミュニティの形成		
	一般財源		66,980	施策の内容	4 コミュニティ施設の整備		

事業の目的

町内会（自治会）住民の地域活動や交流の拠点となる地域コミュニティ施設の新築等に要する経費の補助を行うことにより、地域住民の連帯感及びコミュニティ意識の高揚を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成13年度から、地域公民館設置等補助金及び児童公民館補助金交付要綱を廃止・統合し「地域コミュニティ施設新築等補助金交付要綱」として、補助を行っています。

平成13年度～平成28年度の実績 新築・改築 34件 増築・修繕 36件

【今年度事業内容】

新築関係 3件 補助金額 55,960千円

大手町会館，下高津地区公民館，大和町公民館

修繕関係 4件 補助金額 11,020千円

小松町公民館，佐野子町地区公民館，大畑田園都市センター，西根二区公民館

【今後の予定】

集会施設を所有していない町内会が6町内会，建築後35年を経過する公民館が50館あり，各町内会からの要望増加が予想されます。

期待される効果・成果目標等

地域公民館を拠点として，地域の連帯感及びコミュニティ意識が醸成され，更なる地域コミュニティの活性化に寄与します。

協働のまちづくりファンド（ソフト）事業

（継続）

担当

市民生活部
市民活動課

予算額

2,300

（単位：千円）

予算額			2, 300	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成29年度	全体事業費	2, 300
		地 方 債		施 策 の 大 綱	1－2 市民と行政が一体となった協働のまちづくり		
		そ の 他	2, 300	施 策 名	1 市民協働のまちづくりの推進		
		一般財源	0	施 策 の 内 容	1 協働のシステムづくり		

事業の目的

「土浦市協働のまちづくり基金」を活用し、市民活動団体が自主的に行うまちづくり活動に対して補助することにより、魅力的で個性豊かな活力ある地域社会の実現を目指します。

事業の概要

◎市民提案（ソフト）事業

コミュニティの活性化や地域課題を解決するため市民自らが実践する新たなまちづくり活動となる事業への補助

・1年目 上限300千円 補助率3/4

・2年目 上限200千円 補助率1/2

○対象団体

NPO法人、ボランティア団体等の市民活動団体

【これまでの経緯】

平成27年度から事業を開始し、平成28年度は、新規（1年目）4件、継続（2年目）2件の事業を認定

【今年度事業内容】

募集期間 4月～5月

※6月下旬頃に、運営委員会による審査が行われます。

【今後の予定】

事業の浸透に努め、継続的に実施します。

H28認定事業の実施の様子



●土浦ユネスコ協会（新規）
《「平和のとりでを築こう」親子教室》



●土浦市観光ボランティアガイド協会（新規）
《「土浦花火競技大会」に連携する城下町ガイド及び史跡探ウォーキング》



●NPO法人エコレン（継続）
《市民のエコ活動推進事業（レッツエンジョイエコライフ）》

期待される効果・成果目標等

自主的・主体的な市民活動の活性化により、市民と行政の協働によるまちづくりの推進に寄与することが期待できます。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

防犯対策事業

(継続)

担当	市民生活部 生活安全課
----	----------------

予算額			41,291	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	41,291
		地方債		施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	2 地域ぐるみで取り組む防犯まちづくり		
	一般財源		41,291	施策の内容	1 安心・安全な地域づくり		

事業の目的

安心で安全な明るいまちの実現を図るため、安全な生活環境整備に取り組むことにより、地域における犯罪を未然に防止します。

事業の概要

◎防犯灯設置補助事業：町内会等が実施する防犯灯の設置等に要する経費の一部を支援し、夜間における犯罪や事故等の防止を図ります。

【今年度事業内容】新設LED防犯灯：30,000円×100基

交換LED防犯灯：20,000円×1,700基 計37,000千円

【今後の予定】LED防犯灯への全灯移行を推進します。



LED防犯灯



防犯カメラ

◎防犯カメラ整備事業：人の目による防犯活動を補い、犯罪等の発生を抑止します。

【今年度事業内容】神立駅周辺 6台（西口1台、自由通路2台、東口3台） 計2,500千円

【今後の予定】順次、交換時期に至った機材を適切なタイミングで更新します。

◎防犯ステーション移設整備事業：神立駅西口土地区画整理事業に併せ、まちばん神立を駅舎内一階部分へ移転します。

【今年度事業内容】まちばん神立移転 計1,791千円

【今後の予定】市民及び駅利用者の安全を確保し、防犯見守り・防犯啓蒙活動の拠点としての機能を確保します。

期待される効果・成果目標等

各事業の実施による適切な防犯環境の整備と効果的な利用により、犯罪の発生機会を減らすだけでなく市民の犯罪に対する不安を軽くし、安心・安全なまちづくりを推進することで社会生活の質の向上を図ります。

神立駅西口自転車駐車場整備事業

(新規)

担当 市民生活部
生活安全課

予算額			10,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度 ～ 平成32年度	全体事業費	197,629
		地方債		施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他	4,500	施策名	4 市民が安全に生活できる交通環境の整備		
	一般財源		5,500	施策の内容	3 放置自転車対策の推進		

事業の目的

神立駅西口地区土地区画整理事業に伴い、神立駅西口自転車駐車場の建替えを実施します。

事業の概要

【今年度事業内容】

神立駅西口自転車駐車場の建替えについては、平成29年度から平成32年度にかけての整備を予定していますが、平成29～30年度の2か年で新自転車駐車場整備工事の基本・実施設計を実施します。

[設計委託予定額] (単位：千円)

年 度	予 定 額
平成29年度	10,000
平成30年度	13,350
計	23,350

【今後の予定】

平成30年度 基本・実施設計、仮設自転車駐車場設置、既存施設解体
 平成31年度 新築工事、施工監理
 平成32年度 新築工事、施工監理



神立駅西口自転車駐車場(現在)

期待される効果・成果目標等

自転車駐車場の建替えにより、自転車等の放置防止を図り、良好な交通環境を確保することで市民の安全な生活環境を保持します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

地域防災対策整備事業

(継続)

担当	総務部 総務課
----	------------

予算額			161,301	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	117,427	事業期間	平成29年度	全体事業費	161,301
		地方債	25,900	施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり		
	一般財源		17,974	施策の内容	4 防災施設・設備の充実強化		

事業の目的

東日本大震災や近年多発する異常気象による災害を教訓とし、市民の生命・身体及び財産を災害から保護するとともに、予想される首都直下地震等の災害に備えて、防災・減災対策を引き続き進めます。

事業の概要

東日本大震災を教訓に、地域防災計画の見直しをはじめ、避難所における防災資機材の備蓄やMC A無線・テレビアンテナ等の通信・連絡手段の整備、さらには、災害時における給水対策の向上など、減災に資する施策を進めています。

【今年度事業内容】

- ◎新治地区防災無線更新整備事業 143,366千円（工事費140,486千円、監理委託料2,867千円、旅費13千円）
〔全体事業費234,144千円 平成28～29年度継続費〕
- ◎非常食・ペットボトル飲料水備蓄 1,200千円
- ◎町内会防災井戸整備補助 9,900千円
- ◎中学校防災井戸浄化装置保守点検 1,435千円
- ◎土砂災害避難地図作成委託 3,000千円
- ◎震度計移設工事（旧新治庁舎分） 2,400千円



新治地区防災無線

【今後の予定】

備蓄品については、消費期限等を考慮し、計画的な備蓄に努めます。

期待される効果・成果目標等

防災・減災対策に取り組むことにより、一人ひとりが災害を意識することはもとより、地域コミュニティの醸成や、安心・安全なまちづくりの推進が期待されます。多様な主体のそれぞれが、防災を「自分ごと」として捉え、自律的に災害に備えるまちづくりを目指します。

障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業

(新規)

担当	保健福祉部 障害福祉課
----	----------------

予算額			7,197	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	7,197
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	3 自立と社会参加を促進する障害者福祉の充実		
	一般財源		7,197	施策の内容	3 総合的な障害福祉サービスの提供		

事業の目的

土浦市障害福祉計画は、障害者総合支援法に定める市町村障害福祉計画として、国の基本指針に基づき障害者等が必要な障害福祉サービスを適切に提供できるように、サービスの種類別に必要量及びその確保のための方策を定めることを目的としています。

平成29年度は、障害者総合支援法及び児童福祉法の一部改正を受け、障害児福祉計画を新たに策定します。

事業の概要

【今年度事業内容】

第5期土浦市障害福祉計画・障害児福祉計画策定（計画期間：平成30年度～32年度）

- ・障害福祉計画と障害児福祉計画を一体的に策定します。
- ・国の示す基本指針に即して成果目標及び活動指標の見直しを行い、障害福祉サービスの見込量の設定やサービス確保に向けた方策等を定めます。

・計画策定委員会報償費	1,019千円
・計画策定委託料	3,645千円
・計画概要等点訳委託料	104千円
・アンケート調査費他	2,429千円
計	7,197千円

【今後の予定】

策定委員会の設置、策定委員の公募と選任、ニーズ調査、計画の策定と公表、計画の実施、評価、計画の再策定

期待される効果・成果目標等

障害のある人が、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく安心して暮らせる共生社会の実現に向け、本市の実情に見合った計画的かつ効果的な施策の方向性を示すことができます。

款	民生費	項	社会福祉費
---	-----	---	-------

生活困窮者自立支援事業（学習支援事業）

（継続）

担当	保健福祉部 社会福祉課
----	----------------

予算額			3,931	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	1,965	事業期間	平成29年度	全体事業費	3,931
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他	1,000	施策名	5 市民生活のセーフティネットとしての社会保障制度の適正な運営		
	一般財源		966	施策の内容	4 生活保護		

事業の目的

「子どもの貧困」や「貧困の連鎖」が社会問題となっている中、生活困窮状態にある世帯の子どもを対象に、学習支援や子どもの進学についての助言を行い、子どもの学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を支援し、貧困の連鎖の防止を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

自立相談支援事業、住居確保給付金の事業に加え、生活困窮状態にある世帯の子どもを対象とした学習支援事業に取り組みます。

◎学習支援事業

- ①対象者：生活保護世帯、ひとり親世帯、準要保護世帯で経済的に塾に通えない子ども（小学4年生～6年生）
- ②詳細内容：子どもへの学習指導（4教科 国・算・社・理）
子どもたちの日常生活習慣の形成、社会性の育成のための支援を行います。
- ③場 所：市内3ヶ所に設置している教室を5ヶ所に増やします。
- ④利用料：無料
- ⑤スタッフ：学習支援員、学習指導ボランティア

【今後の予定】

支援する子どもの増加を図るとともに、学習習慣や生活習慣を向上させるため、支援内容の更なる充実を図っていきます。

期待される効果・成果目標等

子どもの将来が、生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が親から子へ世代を超えて連鎖するのを防止します。

子育て世代包括支援センター事業

(新規)

担当	保健福祉部 こども福祉課
----	-----------------

予算額			2,993	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	1,994	事業期間	平成29年度	全体事業費	2,993
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	6 健康で生きがいのある生活を支える保健・医療の充実		
	一般財源		999	施策の内容	2 母子保健の充実		

事業の目的

妊娠期から子育て期にかけて、母子保健と子育て支援の両面から切れ目のない総合的相談支援を行い、母子の健康増進及び子育て環境の充実に図ります。

事業の概要

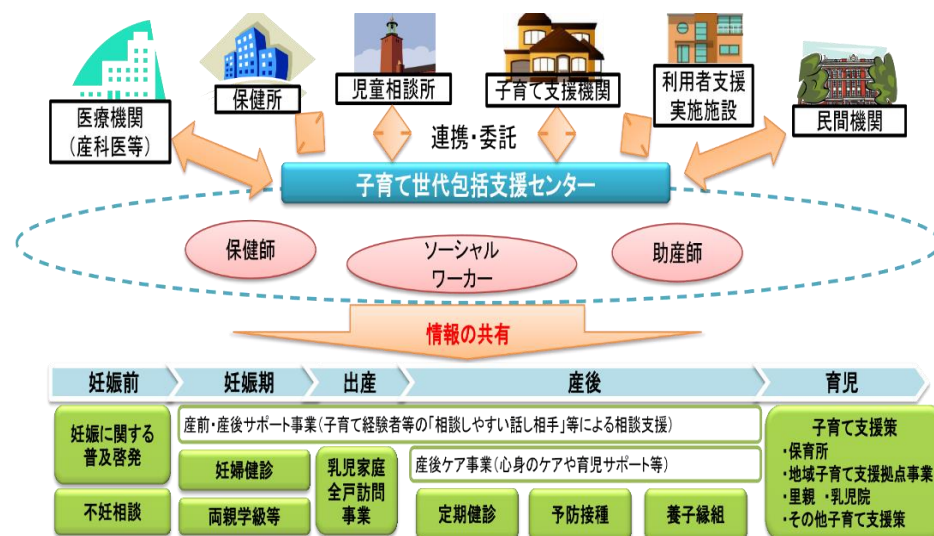
【今年度事業内容】

総合的相談支援を行う拠点「子育て世代包括支援センター」を設置し、保健師・助産師・子育て支援コンシェルジュ等が、妊娠届時、母子保健事業及び子育て支援事業などの機会を捉え、全ての妊産婦の相談支援にあたります。

◎予算内容：助産師（2人）報償費 2,993千円

【今後の予定】

地域の関係機関が連携し合い、妊産婦や育児を支える地域の包括支援体制の構築を図ります。



期待される効果・成果目標等

「子育て世代包括支援センター」は、母子の健康増進及び子育て環境の充実並びに虐待予防の効果が期待できます。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

公立保育所民間活力導入事業

(継続)

担当	保健福祉部 こども福祉課
----	-----------------

予算額			958	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成28年度～平成37年度	全体事業費	42,697
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 安心して産み育てられる子ども福祉の充実		
	一般財源		958	施策の内容	4 職業と家庭の両立支援		

事業の目的

平成27年度に策定した公立保育所民間活力導入実施計画に基づき、公立保育所へ民間活力を導入し、子育て支援の一層の充実を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成26年度：土浦市公立保育所の運営のあり方検討委員会による調査・研究

平成27年度：土浦市公立保育所民間活力導入実施計画の策定

平成28年度：新川・竹ノ入保育所を対象として民間活力導入事業を開始

【今年度事業内容】

竹ノ入保育所の移管事業を推進するとともに、新たに1施設について民間活力導入を検討します。

◎予算内容

- ・民間活力導入円滑化事業費補助金 665千円
- ・移管先事業者選考委員会開催経費 43千円
- ・不動産鑑定料 250千円

【今後の予定】

公立保育所民間活力導入実施計画を着実に推進し、効果的・効率的な保育所運営に努めていきます。



平成28年度保護者説明会の様子

期待される効果・成果目標等

公立保育所の民間活力導入が進むことで、限られた財源・人材等の有効活用が図られ、子ども・子育て支援施策等の更なる充実が期待されます。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

私立保育園整備事業

(新規)

担当 保健福祉部
こども福祉課

予算額			39,842	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	35,415	事業期間	平成29年度	全体事業費	39,842
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 安心して産み育てられる子ども福祉の充実		
	一般財源		4,427	施策の内容	1 地域における子育て支援の充実		

事業の目的

私立保育園等の整備に要する経費の一部を補助することにより、子育て環境の整備を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

児童の受入を拡充する特定教育・保育施設等について、施設整備費の一部を補助します。

(単位：千円)

対象施設	拡充数	交付金額	国庫補助金	補助財源
まなべすみれ幼稚園	12人	38,279	34,026	保育所等整備交付金
キッズルームやまもと	5人	1,563	1,389	保育対策総合支援事業費補助金
計	17人	39,842	35,415	

※負担割合はいずれも、国2/3、市1/12、事業者1/4

【今後の予定】

待機児童が発生している3号認定（0～2歳児）の受入拡充のため、地域型保育事業者を中心に開設促進等に努めていきます。



施設整備を行う「まなべすみれ幼稚園」

期待される効果・成果目標等

児童の受入拡充により、多様な保育ニーズへの対応が可能となり、子どもの健全育成と保育環境の充実が図れるほか、待機児童の解消が期待できます。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

医療体制強化事業

(継続)

担当 保健福祉部
健康増進課

予算額			77,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度～平成33年度	全体事業費	385,000
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	6 健康で生きがいのある生活を支える保健・医療の充実		
	一般財源		77,000	施策の内容	6 地域医療の充実		

事業の目的

地域医療の充実を図るため、医師不足等の医療課題に対する取組として、引き続き、寄附講座を設置します。

事業の概要

【今年度事業内容】

- ◎寄附講座の名称 土浦市地域医療教育学講座
- ◎寄附の相手方 国立大学法人 筑波大学
- ◎教育・研究拠点施設 筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育センター
(霞ヶ浦医療センター内)
- ◎寄附講座の設置期間 5年間（平成29年度～平成33年度）
- ◎配置教員 5名
- ◎寄附金額 (単位：千円)

年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
金額	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000



寄附講座更新に伴う協定締結式

期待される効果・成果目標等

地域医療の更なる充実に資することにより、市民が安心・安全に暮らせる環境を創ります。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

健康増進事業（胃がんリスク検査）

（新規）

担当 保健福祉部
健康増進課

予算額			4,445	（単位：千円）			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	4,445
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	6 健康で生きがいのある生活を支える保健・医療の充実		
	一般財源		4,445	施策の内容	1 健康づくりの推進		

事業の目的

胃がん発症のリスク検査を実施し、胃がんの予防や早期発見につなげることにより、胃がんによる死亡者の減少と市民の健康増進を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

健康診査（医療機関検診）に胃がんリスク検査を追加して実施します。

- ◎実施時期 4月～3月（通年）
- ◎対象者 40歳～70歳で5歳刻み年齢の方（40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳）で、今まで1度もリスク検査を受けていない方。
- ◎実施内容 問診及び血液検査
- ◎実施方法 協力医療機関（約60か所）での個別検査
- ◎検診料 4,000円/1人（自己負担額 1,000円）
- ◎事業費

（単位：千円）

区 分	概 要	金 額
需用費	検査票印刷代	167
役務費	受診勧奨通知郵送料等	1,164
委託料	検査委託料等	3,114
合 計		4,445

期待される効果・成果目標等

リスク検査の結果に基づき、胃内視鏡検査やピロリ菌除菌等の適切な対応につなげることで、胃がんの予防や早期発見・早期治療の推進に寄与します。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

一般廃棄物有料化事業

(継続)

担当 市民生活部
環境衛生課

予算額			1,019	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成25年度～平成39年度	全体事業費	1,323,890
		地方債		施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	3 ごみ処理の適正化とリサイクルの推進		
	一般財源		1,019	施策の内容	1 廃棄物等の発生及び排出抑制の推進		

事業の目的

各家庭から集積場に排出される可燃ごみ、不燃ごみの処理を有料化することにより、ごみ減量化とリサイクルの推進を図り、資源循環型社会の形成に努めるものです。併せて、ごみ排出量に応じた費用負担の公平化、ごみに対する住民意識の改革を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成17年5月 環境省がごみ処理有料化の基本指針を提示。
 平成23～24年度 廃棄物減量等推進審議会からごみ減量化策の有効な手段の一つとしてごみ処理有料化の導入について答申を受け、第7次土浦市総合計画後期計画、第2次土浦市ごみ処理基本計画に位置付け。
 平成25～27年度 市民アンケート、先進地視察など調査研究を実施。
 平成28年度 生ごみと容器包装プラスチックの新規分別収集の実施などの推移を見ながら、導入の時期、制度設計を検討。

【今年度事業内容】

- ・ 条例改正……手数料に係る条例の改正及びパブリックコメントの実施
- ・ 広報啓発……説明会の実施、リーフレットの作成・配布
- ・ 指定袋管理……受注収納・保管配送等管理委託、販売店募集と説明会の実施
- ・ 指定袋作成……デザイン等規格の設定と作製

【今後の予定】

- ・ 平成30年10月 導入予定
- ・ 不法投棄対策、食品リサイクルの推進、収集体制の見直しなど更なるごみ減量と資源化施策の検討

◎予算内容

広報啓発 説明会時飲み物代 240千円
 リーフレット印刷代 779千円

◎債務負担行為（平成29～30年度）

指定袋管理費 H29 0千円、H30 13,231千円
 指定袋作成費 H29 0千円、H30 101,539千円

期待される効果・成果目標等

- ごみ減量による安定した焼却と、焼却施設のエネルギー使用量の抑制と温室効果ガスの削減を図ります。
- ・ 平成33年度までに1人1日当たり排出量を946gとします。（平成27年度比-178g）
 - ・ 平成33年度までにリサイクル率を24.6%以上とします。（平成27年度比+2.9ポイント）

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

汚泥再生処理センター整備事業

(継続)

担当 市民生活部
環境衛生課

予算額			7,415	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	2,466	事業期間	平成25年度～平成33年度	全体事業費	1,886,775
		地方債		施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	4 環境美化と環境衛生の推進		
	一般財源		4,949	施策の内容	1 衛生センターの整備		

事業の目的

老朽化した衛生センターを、し尿及び浄化槽汚泥処理に加え、有機性廃棄物（農業集落排水施設汚泥）を併せて処理し、助燃剤化する再資源化設備を設けた汚泥再生処理センターとして建て替えます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成25年度	施設精密機能検査等業務	1,754千円
平成27年度	循環型社会形成推進地域計画策定 他	1,728千円
平成28年度	測量、地質調査、環境影響調査委託	13,878千円

【今年度事業内容】

平成29年度	施設整備基本計画・基本設計策定業務委託	7,415千円
--------	---------------------	---------

【今後の予定】

平成30年度	発注仕様書等作成業務委託	8,900千円
平成31、32年度	衛生センター解体工事（一部）	147,400千円
	建設工事、工事監理業務委託	1,337,200千円
平成33年度	衛生センター解体工事（全体）	368,500千円

※ 平成28年度から、循環型社会形成推進交付金と震災復興特別交付税を活用しています。



現在の衛生センター

期待される効果・成果目標等

し尿や浄化槽汚泥のみならず、その他の有機性廃棄物を含めて再生利用することで、循環型社会形成の推進を図ります。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

ごみ焼却施設整備事業

(継続)

担当 市民生活部
環境衛生課

予算額			2,390,202	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	521,974	事業期間	平成24年度～平成39年度	全体事業費	6,409,557
		地方債	496,300	施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	3 ごみ処理の適正化とリサイクルの推進		
	一般財源		1,371,928	施策の内容	7 施設の延命化対策		

事業の目的

清掃センター（ごみ焼却施設）は、平成4年4月の施設稼働後25年を経過し、経年劣化による機能の低下が見受けられるため、長寿命化計画に基づいて基幹的設備改良工事を行い、平成48年度までの施設延命化を図ります。

事業の概要

清掃センター基幹的設備改良事業（焼却炉改修 3炉）

【これまでの経緯】

- ・平成24年度：基本設計
- ・平成25年度：生活環境影響調査及び基本設計
- ・平成26年度：発注仕様書作成
- ・平成27年度：実施設計
- ・平成28年度：基幹的設備改良工事及び施工管理(3号焼却炉改修)、外部処理委託

【今年度事業内容】

- ・基幹的設備改良工事（2号焼却炉改修） 2,222,300千円
- ・基幹的設備改良工事に係る施工管理 5,440千円
- ・焼却炉改修に伴う焼却処分できないごみの外部処理委託 162,462千円

【今後の予定】

- ・平成30年度：基幹的設備改良工事及び施工管理(1号焼却炉改修)：1,992,658千円、外部処理委託：93,302千円 計：2,085,960千円



清掃センター外観

期待される効果・成果目標等

基幹的設備改良（焼却炉の高効率設備への改修）により運転経費を抑え、施設の延命化を図るとともに温室効果ガスの削減を図ります。

款	衛生費	項	環境保全対策費
---	-----	---	---------

環境保全率先実行計画兼つーチャンEMS見直し事業（継続）

担当 市民生活部
環境保全課

予算額			281	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	281
		地方債		施策の大綱	2－6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	1 持続可能な地球環境の保全		
	一般財源		281	施策の内容	3 地球環境の保全		

事業の目的

土浦市環境マネジメントシステムの適正な運用を図るため、法的要求事項等の監査を実施し、環境保全率先実行計画の目標及び省エネ法の削減義務を達成することを目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成18年6月のISO14001認証取得後、平成21年及び平成24年に認証を更新してきました。省エネの実践や環境改善の定着が図られたことから、平成27年度に土浦市独自のEMSに移行しました。

【今年度事業内容】

土浦市環境マネジメントシステム（EMS）の取組みに関し、第三者の目線で適正な運用が図られているか監査を実施します。

◎予算内容：環境マネジメントシステム（第三者）監査委託料 281千円

【今後の予定】

P D C Aサイクルを基本とした継続的改善システムにより計画の推進を図ります。

期待される効果・成果目標等

職員の更なる環境意識を醸成し、また、限りある資源を有効活用し、省エネ・省資源に取り組むとともに、市の事務事業に伴う温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止に寄与します。

款	衛生費	項	環境保全対策費
---	-----	---	---------

P C B 廃棄物運搬処分事業

(継続)

担当	市民生活部 環境保全課
----	----------------

予算額			761	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成28年度 ～ 平成31年度	全体事業費	80,192
		地方債		施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	1 持続可能な地球環境の保全		
	一般財源		761	施策の内容	5 環境負荷の低減		

事業の目的

市が保有する全てのP C B（ポリ塩化ビフェニル）含有廃棄物をP C B特別措置法に基づき、適正に処分することで、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

本市では、平成23年度に処分が可能となった高濃度P C B廃棄物である高圧コンデンサ23台を処分しています。このたび、それ以外の高濃度P C B廃棄物、低濃度P C B廃棄物の処分も可能となったことから、現時点で市が保有する全てのP C B廃棄物を処分します。

【今年度事業内容】

高濃度P C B廃棄物の荷姿登録（事前に処分する廃棄物の保管状況等を登録するもの）を実施します。

◎予算内容：P C B廃棄物荷姿登録委託料 761千円

【今後の予定】

平成30年度 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可業者により北海道P C B廃棄物処理施設（室蘭市）において処分します。

平成31年度 低濃度P C B廃棄物について、廃棄物処理法に基づき認定された無害化処理施設において処分します。

期待される効果・成果目標等

P C B特別措置法で定められている処分期限に基づき、高濃度P C B廃棄物については平成34年度末までに、低濃度P C B廃棄物については平成38年度末までに、適正に処分します。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

－42－

土浦ブランドアッププロジェクト推進事業

(新規)

担当 産業部
農林水産課

予算額			14,500	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	7,000	事業期間	平成29年度	全体事業費	14,500
		地方債		施策の大綱	2－3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	4 安全な食料を供給する農林水産業の振興		
	一般財源		7,500	施策の内容	5 特産物の生産振興		

事業の目的

本市は、首都東京から約60km圏内に位置し、日本一の生産量を誇るれんこんを始め、米、葉菜、根菜、果実、花き、工芸作物、畜産と多種多様な農業地域となっています。また、霞ヶ浦の水産資源にも恵まれています。

このような、農林畜水産物の資源を活用した都市と農村の交流と加工品の開発を進め、地域の農林水産業を活性化することで、交流人口が増え、まちのにぎわいとなり、加工品の販売や交流拠点により地域経済の好循環を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

平成28年度に策定した「土浦ブランドアッププロジェクト基本構想」に基づき、試作や試行の事業を行います。

◎予算内容	・プロジェクトのPRや人を集める方策の試行	8,000千円
	・農林畜水産物加工品試作及び販売	5,000千円
	・体験プログラム等の資料他	500千円
	・モニターツアーの実施他	1,000千円
	合計	14,500千円

【今後の予定】

平成30年度は、以下の具体的な展開を行います。

- ・他市町村と連携したアンテナショップ開設
- ・加工品の製造販売展開
- ・都市と農村の交流事業
- ・グリーンツーリズム施設等の整備



『土浦ブランドアッププロジェクト推進事業』のイメージ図

期待される効果・成果目標等

◎都市と農村の交流により多くの人に本市を訪問してもらい、当地の風土を味わってもらえること、また、農林水産物や加工品を通して本市をもっと身近に感じてもらうことができます。

◎れんこんを始め、地域の農林水産物を活用した新たな加工品を開発することで、農林水産物の利活用が広がり地域の農林水産業を活性化させるとともに、地域経済へも好循環をもたらします。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

一般地帯土地改良事業

(継続)

担当 産業部
農村整備課

予算額			56,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	56,000
		地方債	41,200	施策の大綱	2－3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	4 安全な食料を供給する農林水産業の振興		
	一般財源		14,800	施策の内容	2 農業生産基盤の整備と保全		

事業の目的

農用地区域の農道及び水路の環境整備により、機械化農業に貢献するとともに、排水路としての機能を回復すると同時に、用水源としても活用することにより営農効率を高め、農業経営の安定を図ります。

事業の概要

◎農道整備

【これまでの経緯】 平成27年度末までに、農用地区域の道路約357kmのうち、196.2kmについて整備済（約55%）

【今年度事業内容】 農道改良工 2地区（虫掛地区、木田余地区） L＝183m
農道舗装工 7地区（手野地区、永井地区、田村地区、菅谷地区、
常名地区、小山田地区、大志戸地区）
L＝650m 計34,780千円



農道舗装工（完成）

◎かんがい排水整備

【これまでの経緯】 平成27年度末までに、農用地区域の水路全約93kmのうち、20.4kmについて整備済（約22%）

【今年度事業内容】 排水路整備工 3地区（穴塚地区、田中2期地区、西真鍋地区）
用地取得 本郷地区
L＝187m 計20,220千円



排水路整備工（完成）



農道改良工

◎法定外水路管理

【今年度事業内容】 修繕、草刈清掃委託 計1,000千円

期待される効果・成果目標等

大型機械の進入が可能になり、営農効率の向上に寄与するとともに、遊休農地の解消が図られます。

ジオパーク推進事業

(継続)

担当

産業部
商工観光課

予算額			1,932	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	1,932
		地方債		施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	7 自然・歴史的資源を生かした観光の振興		
	一般財源		1,932	施策の内容	2 霞ヶ浦・筑波山麓を活かした広域観光の推進		

事業の目的

「筑波山、桜川、霞ヶ浦」といった多様な地形とそこに息づく生態系をジオパークとして一体的に整備し、近隣自治体と連携しながら観光資源として活用・発信することで、地域振興を図り、併せて住民の郷土愛を育みます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成25年度 筑波山地域ジオパーク推進協議会に加入

平成26年度 日本ジオパーク認定申請。審査結果⇒見送り

平成28年度 日本ジオパーク認定再申請。筑波山地域が日本ジオパークに認定

【今年度事業内容】

ジオパークのPRをするとともに、案内看板等の環境整備を進めます。

また、出前講座事業への活用等、教育分野との連携を図ります。

【今後の予定】

筑波山地域ジオパーク推進協議会と連携して、筑波山地域ジオパークの環境整備を進めると共に、ジオパークの周知と認知度の向上を図ります。

また、教育分野や環境保全団体との連携を進めます。



筑波山地域ジオパーク
推進協議会パンフレット

期待される効果・成果目標等

周辺地域と連携して筑波山や霞ヶ浦周辺の観光資源を整備し、地域振興への利活用を図ります。また、ジオパークを地域の教育活動に取り入れることにより、郷土愛や地域への愛着心を育みます。さらに、環境保全団体と連携することにより、ジオ資源の保全と継承を図ります。

款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----

第86回土浦全国花火競技大会開催事業

担当 産業部
商工観光課

予算額			74,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成29年度	全体事業費	74,000
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2－3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		そ の 他	20,000	施 策 名	7 自然・歴史的資源を生かした観光の振興		
	一般財源		54,000	施 策 の 内 容	4 観光行事の充実		

事業の目的

本市が全国に誇る土浦全国花火競技大会の更なる充実を図り、「花火のまち土浦」を全国にアピールするとともに、我が国の煙火技術の向上に貢献します。また、雑踏警備や火気取扱いの指導などの安全対策に力を注ぎ、より安心で安全な大会の運営に万全を期し、全国の模範となる大会運営を行います。

事業の概要

【これまでの経緯】

大正14年に神龍寺の住職であった故秋元梅峯師が、海軍航空隊の殉職者の慰霊と、関東大震災後の不況で疲弊した経済の活性化を図ることを目的に開催されました。

主催：土浦全国花火競技大会実行委員会

【今年度事業内容】

第86回土浦全国花火競技大会：平成29年10月7日（土）開催予定

競技内容：スターマインの部 22台、10号玉の部 45発、創造花火の部 22組

大会提供花火：レクチャー花火、ワイドスターマイン「土浦花火づくし」、エンディング花火
花火セミナーの開催

【今後の予定】

5月中旬実行委員会開催予定、7月下旬有料観覧席インターネット販売予定、9月1日有料観覧席窓口販売予定



ワイドスターマイン「土浦花火づくし」

期待される効果・成果目標等

本市のみならず茨城県内でも最大規模のイベントであり、本市を全国にアピールし、イメージアップが図られます。また、例年70万人を超える観客があることから、経済的な効果も高く、本市の活性化に寄与します。

款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----

花火大会プロモーション事業

(継続)

担当 産業部
商工観光課

予算額			10,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	10,000
		地方債		施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他	5,000	施策名	7 自然・歴史的資源を生かした観光の振興		
	一般財源		5,000	施策の内容	4 観光行事の充実		

事業の目的

本市最大の観光資源である土浦全国花火競技大会をまちづくりに活かすため、「花火を活かした観光プロモーション事業計画」を策定し、計画に基づく新たな花火大会プロモーション事業を展開することで、土浦の花火のファンづくりと、ブランド化を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

(1) 花火競技大会関連書籍の作成

土浦全国花火競技大会の歴史や、日本の花火の歴史、鑑賞ポイント等が分かる書籍を作成し、土浦の花火についての理解を深めてもらうことで、土浦の花火のファンづくりに取り組みます。

(2) 花火グッズの作成

土浦の花火に関するグッズを作成し、ノベルティや花火大会の土産品として活用することで、土浦の花火大会のPRと地域経済の活性化を図ります。

(3) 花火プロモーションメディアの作成

花火のプロモーションビデオを作成し、駅での放映などにより土浦の花火に対する認知度の向上とブランド化を目指します。

【今後の予定】

都内でのプロモーションビデオの放映など花火のブランド化事業を展開します。

期待される効果・成果目標等

日本三大花火大会の一つである土浦全国花火競技大会を、一過性のイベントではなく、継続的な地域経済の発展を目指すまちづくり事業として活用することで、大会のブランド化を図り、更には本市のイメージアップを図れるような各種事業を展開します。

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業

(継続)

担当	建設部 道路課
----	------------

予算額			86,600	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	47,630	事業期間	平成7年度～平成39年度	全体事業費	1,057,738
		地方債	35,000	施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり		
	一般財源		3,970	施策の内容	8 橋梁震災対策の推進		

事業の目的

橋梁の耐震性の向上及び長寿命化を図り、災害時における緊急輸送路等を確保するとともに、安全な道路交通を推進します。

事業の概要

◎橋梁耐震対策事業(平成7年度～平成37年度)：橋梁の耐震性を向上させ、地震災害時における避難路及び緊急輸送路の確保を図ります。

【これまでの経緯】耐震化予定の橋梁34橋のうち、17橋について落橋防止等を施工しました。

【今年度事業内容】国道6号6号橋耐震補強工事、国道6号7号橋耐震補強工事設計委託 計28,000千円

【今後の予定】平成37年度までに、34橋について耐震化工事を実施します。

◎橋梁長寿命化修繕事業(平成25年度～平成39年度)：老朽化が進んだ橋梁を計画的に修繕し、利用者の安心・安全を図ります。

【これまでの経緯】市で管理している橋梁243橋のうち橋長15m以上の79橋について策定した橋梁長寿命化修繕計画(平成23年度)に基づき、橋梁12橋について修繕工事を施工しました。

【今年度事業内容】国道6号6号橋他1橋修繕工事、国道6号6号橋他1橋修繕詳細設計委託 計58,600千円

【今後の予定】平成39年度までに、修繕工事を完了させます。



国道6号6号橋
(中高津地内) 現況

期待される効果・成果目標等

計画的に橋梁の耐震補強及び予防的な修繕を実施することにより、橋梁の長寿命化を図るとともに、予算の平準化と維持管理費用の削減を行い、道路交通の安全性と信頼を将来にわたり確保することができます。

※平成29年度末進捗率(予定)：橋梁耐震対策事業 52.9%(前年度比2.9%増)、橋梁長寿命化修繕事業 17.7%(前年度比2.5%増)

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

道路新設改良事業

(継続)

担当	建設部 道路課
----	------------

予算額			400,000	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	100,000	事業期間	平成29年度	全体事業費	400,000
		地方債	240,000	施策の大綱	2-1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		60,000	施策の内容	3 生活道路の整備		

事業の目的

日常生活の利便性の向上及び生活環境の改善を図るとともに、歩行者及び自転車通行の安全を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

道路延長 L=1,522,449m (6,927路線)
うち改良済延長 L= 719,109m (平成28年4月1日現在)

【今年度事業内容】

道路改良工事	29路線	L=3,060m	299,350千円
測量設計委託	9路線	L=3,150m	26,000千円
用地取得	21路線		18,990千円
物件移転補償	16路線		47,500千円
役務費（登記料等）			4,950千円
原材料購入			1,500千円
事務費等			1,710千円

【今後の予定】

住みよいまちの実現の基礎となる生活道路の整備を計画的に進めていきます。



市道Ⅱ級9号線（田村町）整備状況

期待される効果・成果目標等

道路拡幅整備により日常生活の利便性の向上を図るとともに、歩行者・自転車通行の確保、緊急車両等の通行を可能にすることにより、市民の安全と交通事故の防止に寄与します。

款	土木費	項	河川費
---	-----	---	-----

都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業

(継続)

担当 建設部
下水道課

予算額			56,100	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	37,264	事業期間	平成29年度	全体事業費	56,100
		地方債	13,700	施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	5 浸水被害に強いまちづくり		
	一般財源		5,136	施策の内容	1 都市下水路の整備		

事業の目的

都市下水路や小規模排水路を計画的に整備することにより、雨水を速やかに排除し、豪雨による道路冠水等を解消するとともに、生活環境の改善を図ります。

事業の概要

◎都市下水路整備事業

【これまでの経緯】 平成22年度から、西根竹の入都市下水路、天川上高津都市下水路等の整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】 西根竹の入都市下水路整備工事 L=50m 事業費 45,000千円

※特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用します。

【今後の予定】 西根竹の入都市下水路については、引き続き、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、年次計画により整備します。

◎小規模排水路整備事業

【これまでの経緯】 平成25年度から、虫掛・中高津・荒川沖地内等において整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】 田中三丁目地内小規模排水路整備工事 L=80m 事業費 11,100千円

【今後の予定】 今後も引き続き、浸水対策の一環として整備を行っていきます。



西根竹の入都市下水路整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し、生活環境の向上に寄与します。

亀城モール整備事業

(継続)

担当 都市整備部
都市計画課

予算額			102,691	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	50,000	事業期間	平成26年度～平成29年度	全体事業費	909,253
		地方債	45,000	施策の大綱	2-1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		7,691	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

川口一丁目交差点から中央一丁目交差点北側において、遊歩道の整備を行い、快適な歩行空間の確保と、潤いのある都市空間の形成を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

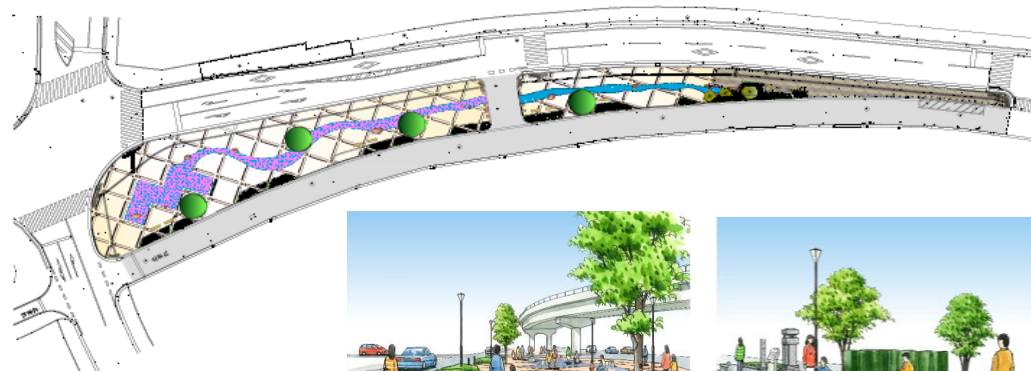
平成26年度 補償調査の実施、用地補償

平成27～28年度 用地補償

【今年度事業内容】

(単位：千円)

事業内容	事業費
整備工事	100,000
柵設置工事	1,500
道路境界確定委託料	1,145
鑑定料等	46
計	102,691



整備イメージ

期待される効果・成果目標等

歩行者や自転車の安全性を高めるとともに、市民や来訪者にとって潤いのある憩いの空間が形成されます。また、イベント等での活用を図ることにより、にぎわいを創出するとともに、中心市街地の更なる魅力向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

土浦駅西口広場整備事業

(継続)

担当 都市整備部
公園街路課

予算額			38,171	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	16,200	事業期間	平成25年度～平成29年度	全体事業費	898,634
		地方債	19,400	施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	1 県南地域の拠点として中心市街地の整備		
	一般財源		2,571	施策の内容	1 土浦駅前北地区の整備		

事業の目的

土浦駅前北地区第一種市街地再開発事業、土浦駅北通り線整備事業、土浦駅西口ペDESTリアンデッキ整備事業に併せ、バリアフリー基本構想に合致した、人及び車等の利用者が安全・安心に移動できる広場への改修を進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成27年度からバスターミナルの改修工事等を進め、平成28年度は、一般車乗降場・タクシープールの改修工事等を施工しています。

【今年度事業内容】

平成29年度は、交差点改良工事等を施工します。

(単位：千円)		
区 分	概 要	事業費
工事請負費	交差点改良工事	32,400
工事請負費	交通安全施設設置等	5,400
委託料等	エレベーター保守点検等	371
計		38,171

【今後の予定】

平成29年度末までの事業完了を目指します。



土浦駅西口広場整備イメージ図

期待される効果・成果目標等

「バスターミナル」と「タクシー・一般車施設」を区分し、交錯する動線を解消することや、広場内における歩行者の車道横断を極力少なくすることにより、安全性の向上が見込まれます。また、りそな銀行前の食い違い交差点を解消し、直交化することにより、広場に進入していた通過交通の排除及び交通の円滑化が図れます。

更に、シェルターやサイン等を併せて設置することで、利用者の利便性を向上し、公共交通機関の利用促進が図れます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

— 52 —

神立駅西口地区土地区画整理事業

(継続)

担当 都市整備部
都市計画課

予算額			927, 431	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成24年度 ～ 平成33年度	全体事業費	8, 610, 000
		地方債	806, 200	施策の大綱	2－3 産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 地域の特性を活かした市街地の整備		
	一般財源		121, 231	施策の内容	2 神立駅周辺地区の整備		

事業の目的

神立駅周辺地区において，土地区画整理事業等により西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の都市基盤を一体的に整備し，質の高い市街地の形成を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成27年度 仮換地指定（指定率100％），駅舎・自由通路整備協定締結

平成28年度 仮設駅前広場・仮駅舎供用開始，新駅舎・自由通路工事着工

【今年度事業内容】

(単位：千円)

概 要	事業費
建物等移転補償費	87, 570
駅舎橋上化・自由通路新設工事負担金	687, 750
公共施設整備工事費・東口暫定広場実施設計委託料等	120, 550
事務費・派遣職員人件費	31, 561
計	927, 431

【今後の予定】

本年10月区画整理工事着工，平成30年6月駅舎・自由通路一部供用開始



神立橋上駅舎イメージ図

期待される効果・成果目標等

駅前広場，都市計画道路，橋上駅舎や自由通路等の都市基盤を一体的に整備することにより，本市の北の拠点としてふさわしい市街地が形成されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

常名虫掛線街路事業

(継続)

担当	都市整備部 公園街路課
----	----------------

予算額			262, 440	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	79, 105	事業期間	平成22年度 ～ 平成31年度	全体事業費	3, 188, 816
		地方債	159, 000	施策の大綱	2－1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		24, 335	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

市道Ⅰ級44号線（旧国道125号）と県道小野土浦線とを結ぶ内環状線として、整備を進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成26年度末に、全延長1,435mのうち545mの供用を開始しました。

平成28年度は、道路改良舗装工事、道路修正設計及び流末排水路基礎調査を実施しています。

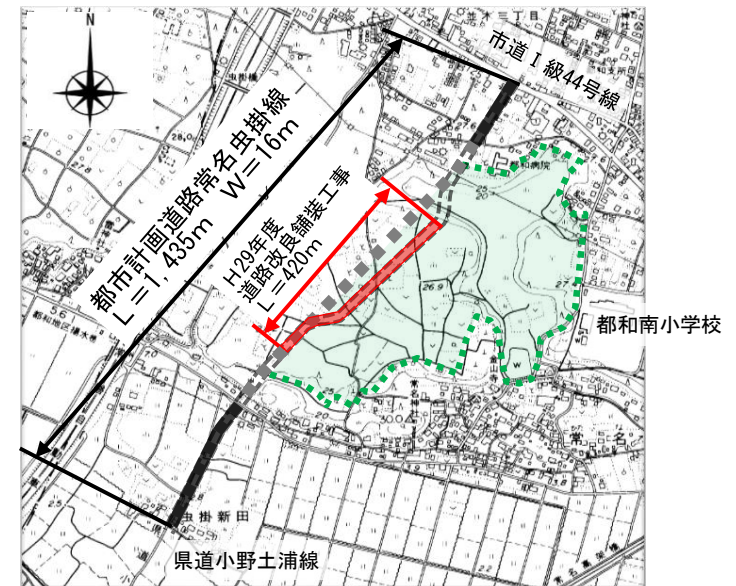
【今年度事業内容】

平成29年度は、道路改良工事や道路修正設計を実施します。

(単位：千円)		
区 分	概 要	事業費
工事請負費	道路改良工事等	248,400
委託料	道路修正設計等	12,744
補償補填及び賠償金	物件補償（地下埋設物一式）	1,296
計		262,440

【今後の予定】

平成30年度末の供用開始（暫定整備）を目指します。



常名虫掛線街路事業箇所図

期待される効果・成果目標等

中心市街地と並木地区（常磐自動車道土浦北インター）を結ぶ道路ネットワークの構築により、周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上及び常名運動公園へのアクセスの向上につながります。

また、周辺自治体との新たなネットワークが強化され、観光交流の促進及び地域の復興・再生につながります。

神立停車場線街路事業

(継続)

担当 都市整備部
公園街路課

予算額			94,430	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	45,100	事業期間	平成23年度～平成32年度	全体事業費	882,078
		地方債	42,700	施策の大綱	2－1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		6,630	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

神立駅西口地区土地区画整理事業及び木田余神立線街路事業に併せ、神立駅から国道6号までの区間を、本市とかすみがうら市が整備することにより、神立駅周辺地区の道路ネットワークを構築します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度は、用地買収及び物件補償を実施しています。

【今年度事業内容】

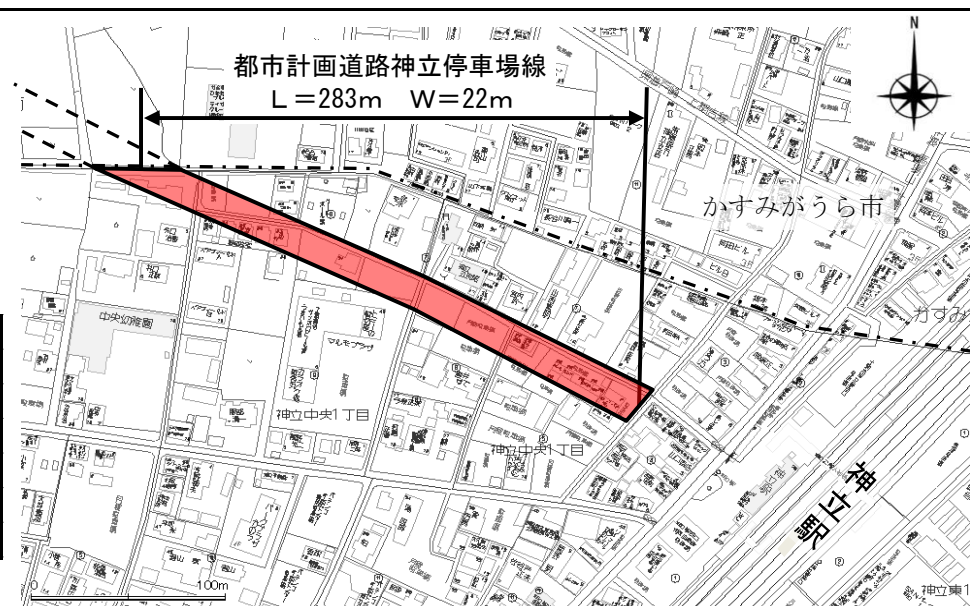
平成29年度は、用地買収、物件補償調査、物件補償及び道路修正設計を実施します。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
公有財産購入費	用地買収	56,800
補償補填及び賠償金	物件補償	29,000
委託料	道路修正設計等	6,114
工事請負費	防護柵設置工事	1,296
役務費等	物件補償調査	1,220
計		94,430

【今後の予定】

平成31年度末の供用開始を目指します。



神立停車場線街路事業箇所図

期待される効果・成果目標等

市北部地域の交通混雑が緩和されるとともに、調和のとれた魅力的な都市環境を創出します。また、歩道整備による安全な歩行者空間の確保を図るなど、円滑な交通導線の確保と快適な環境の形成が図れます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

真鍋神林線延伸道路整備事業

(継続)

担当 都市整備部
公園街路課

予算額			131,516	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	13,300	事業期間	平成24年度 ～ 平成29年度	全体事業費	1,231,945
		地方債	103,900	施策の大綱	2－1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		14,316	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

国道125号から県道小野土浦線までの区間を整備し、円滑な交通動線を確保することにより、広域的な地域間連携及び道路ネットワークの強化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

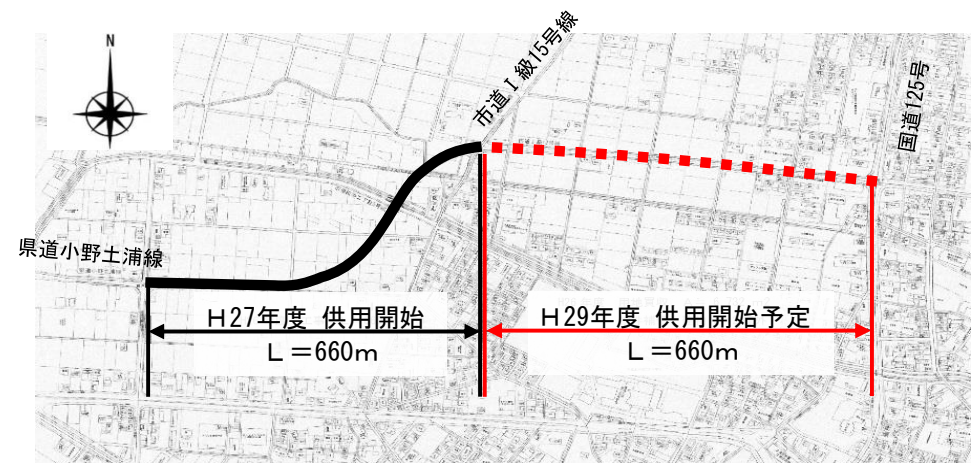
平成28年度は道路改良工事，道路舗装工事を実施しました。

【今年度事業内容】

平成29年度は用地買収，物件補償，道路改良工事，道路舗装工事等を実施し，年度末の全線供用開始を目指します。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
工事請負費	道路改良工事等	97,524
補償補填及び賠償金	物件補償	14,775
公有財産購入費	用地買収	14,445
委託料	境界測量，道路台帳修正	2,964
需用費等	報酬，旅費等	1,808
計		131,516



真鍋神林線延伸道路整備事業箇所図

期待される効果・成果目標等

中心市街地の交通渋滞緩和による交通アクセス機能の向上はもとより，歩道整備による安全な歩行者空間の確保が図られるなど，円滑で快適な交通体系の構築に寄与するとともに，本路線の隣接区域に新消防庁舎が建設されたことから，緊急車両の到達時間短縮が期待できるほか，市営斎場へのアクセスも向上します。

田村沖宿線延伸道路整備事業

(継続)

担当 都市整備部
公園街路課

予算額			315, 245	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	161, 238	事業期間	平成24年度 ～ 平成29年度	全体事業費	1, 679, 291
		地方債	135, 300	施策の大綱	2－1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		18, 707	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

国道354号おおつ野団地入口交差点から神立駅東地区方面の区間を整備することで、近隣の学校へ通学する児童・生徒の安全な歩行者・自転車空間が確保されます。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成27年度末に、全延長2,900mのうち480mの供用を開始しました。
平成28年度は、用地買収、物件補償及び道路改良工事等を実施しています。

【今年度事業内容】

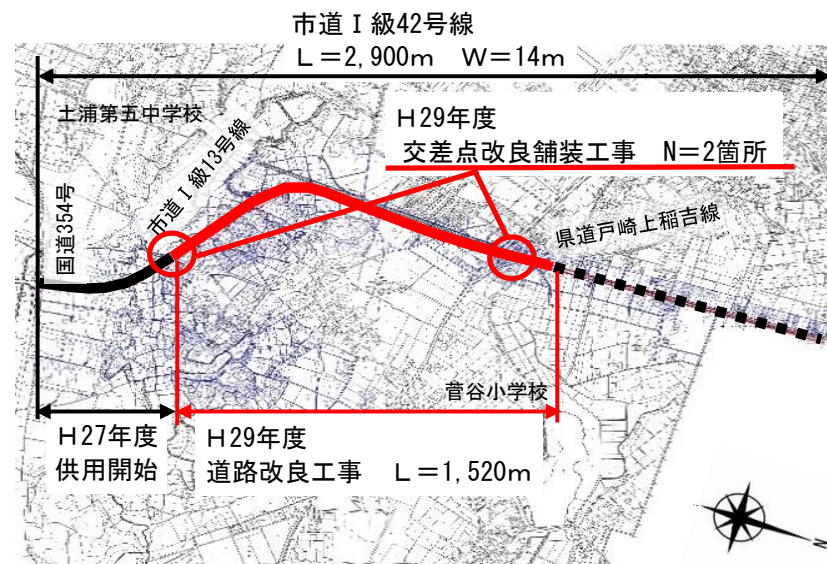
平成29年度は、用地買収、物件補償を進め、道路改良工事、交差点改良舗装工事等を施工します。

(単位：千円)

区 分	概 要	事業費
工事請負費	道路改良工事等	296, 460
公有財産購入費	用地買収	8, 669
補償補填及び賠償金	物件補償	5, 819
委託料等	用地測量等	4, 297
計		315, 245

【今後の予定】

平成29年度末までに市道Ⅰ級13号線から県道戸崎上稲吉線までの供用を開始し、Ⅰ期事業完了を目指します。



田村沖宿線延伸道路整備事業箇所図

期待される効果・成果目標等

神立駅東地区及び隣接するかすみがうら市とおおつ野地内の円滑な交通体系が構築され、総合病院への交通アクセス向上が図れます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業

（継続）

担当 都市整備部
公園街路課

予算額			440, 210	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	229, 735	事業期間	平成26年度 ～ 平成32年度	全体事業費	1, 280, 070
		地方債	189, 200	施策の大綱	2－1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	2 高質な都市基盤の整備		
	一般財源		21, 275	施策の内容	2 都市計画道路等の整備		

事業の目的

都市計画道路真鍋神林線から国道354号までの3車線区間（Ⅰ期：L=1,300m）を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度は、用地測量、不動産鑑定及び用地買収等を実施しています。

【今年度事業内容】

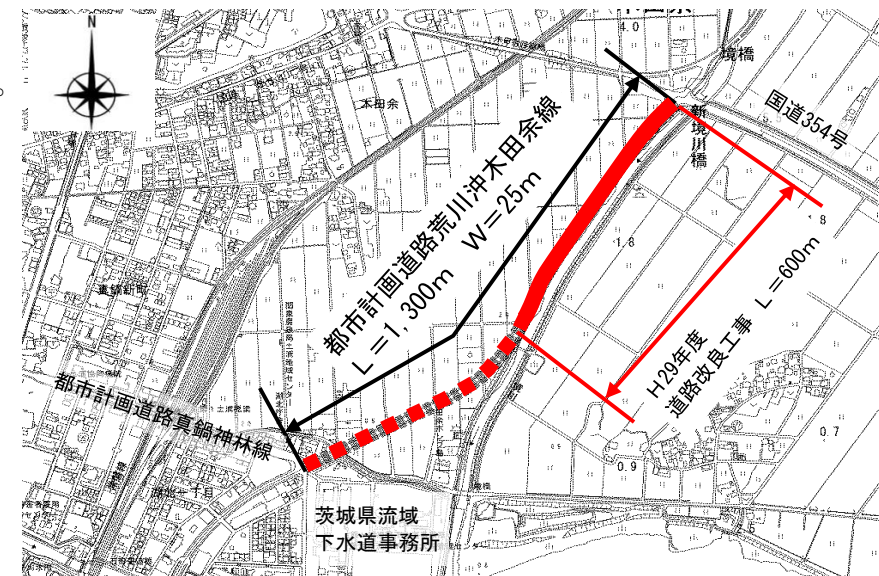
平成29年度は、用地買収、物件補償を進め、道路改良工事、交通安全施設工事を施工します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
工事請負費	道路改良工事等	279,180
公有財産購入費	用地買収	141,550
補償補填及び賠償金	物件補償	19,400
需用費	消耗品	80
計		440,210

【今後の予定】

平成32年度末までの事業完了を目指します。



荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業箇所図

期待される効果・成果目標等

ボトルネックの解消により道路ネットワークが強化され、物流・防災機能の向上が図られるとともに、通過交通の排除により、市街地の交通渋滞緩和及び安全性の向上が期待できます。

まちなか定住促進支援事業

(継続)

担当 都市整備部
都市計画課

予算額			21,340	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	10,670	事業期間	平成29年度	全体事業費	21,340
		地方債		施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他		施策名	1 県南地域の拠点として中心市街地の整備		
	一般財源		10,670	施策の内容	3 まちなか居住の促進		

事業の目的

中心市街地活性化基本計画に基づき、質の高いコンパクトなまちづくりを推進するため、定住促進を図る支援制度を活用し、居住人口増加による活力とにぎわいある中心市街地の再生を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

◎実績

年度	家賃補助	建替え・購入補助
平成26年度	2件	8件
平成27年度	20件	20件
平成28年度	34件	34件

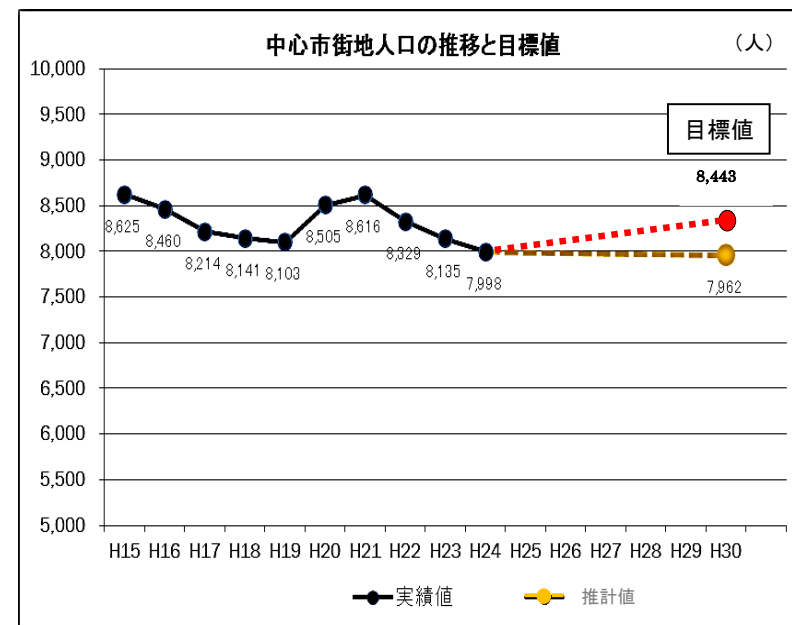
※平成28年度実績は平成28年11月末現在

【今年度事業内容】

- ①まちなか住宅建替え・購入借入金補助 10,000千円
中心市街地エリア内の住宅建替え，又は住宅を購入する者に対して，借入金の3%（上限50万円）を補助します。
- ②まちなか賃貸住宅家賃補助 11,340千円
土浦市外から中心市街地に住み替える世帯のうち，新婚世帯又は子育て世帯に対して，家賃の1/2（上限2万円）を補助します。

【今後の予定】

計画期間の平成30年度まで実施し，中心市街地への定住促進を図ります。



期待される効果・成果目標等

居住人口の増加により，中心市街地での活力とにぎわいの創出に寄与します。
(中心市街地居住人口 目標値：8,443人（平成30年）)

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

土浦港周辺広域交流拠点整備事業

(継続)

担当 都市整備部
都市計画課

予算額			15,847	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金	5,130	事業期間	平成27年度～平成30年度		全体事業費
		地方債	8,600	施策の大綱	2-1 将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり		
		その他		施策名	3 うるおいのある河川・公園の整備		
	一般財源		2,117	施策の内容	2 公園・緑地の整備		

事業の目的

公共と民間の連携により、中心市街地における憩いの場として広く市民に開放するとともに、観光客の訪れる魅力ある空間を整備し、水辺のにぎわいを創出します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- 平成22年度 (株)プロパストより用地取得
- 平成23年度 暫定広場整備工事を開始
- 平成24年度 まちなかグランドデザイン策定委託
- 平成27年度 川口二丁目地区官民連携導入条件調査委託
- 平成28年度 土浦港周辺広域交流拠点基本計画策定委託

【今年度事業内容】

- 土浦港周辺広域交流拠点基本計画に基づき、市が先行整備する施設の設計を行います。
- 事業費 センター施設設計委託料：5,400千円 緑地設計委託料：10,260千円
 - 報償費等：187千円

【今後の予定】

設計内容に基づき、施設の整備工事を行うとともに、民間事業者の参入を促します。



川口二丁目地区の開発イメージ

期待される効果・成果目標等

本市の貴重な自然資源である霞ヶ浦や隣接する「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を生かして、にぎわいと交流を創出し、中心市街地の活性化に寄与します。

款	消防費	項	消防費
---	-----	---	-----

消防団車庫整備事業

(継続)

担当 消防本部
総務課

予算額			24,038	(単位：千円)			
財源内訳	特定財源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	24,038
		地方債	24,000	施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	3 市民の生命と財産を守る消防・救急の充実		
	一般財源		38	施策の内容	1 消防力の充実		

事業の目的

消防団の防災活動拠点である消防団車庫を整備し、消防体制の充実・強化を図ります。

事業の概要

昭和46年建築で老朽化が著しく、耐震性能も満たしていない第33分団（上坂田）の既存車庫を解体し、新たに建物を整備します。

(新築建物の概要)

土地	予定地	土浦市上坂田1135番1
	所有者	上坂田町会
	地目	宅地
	地籍	308.25㎡
家屋	構造等	軽量鉄骨造2階建
		1階：車庫，2階：詰所
	床面積	64㎡程度



平成26年度建築 消防団車庫（第34分団 下坂田）

期待される効果・成果目標等

老朽化した消防団車庫を計画的に更新整備することにより、消防体制の充実を図り、安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費／小学校費／中学校費
---	-----	---	-----------------

新治地区小中一貫教育学校整備事業

(継続)

担当 教育委員会
教育総務課/学務課

予算額			1, 228, 928	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特定 財 源	国県支出金	256, 051	事 業 期 間	平成26年度 ～ 平成29年度	全体事業費	2, 710, 794
		地 方 債	733, 300	施 策 の 大 綱	2－5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		そ の 他	0	施 策 名	1 生きる力を育む学校教育の充実		
	一般財源		239, 577	施 策 の 内 容	1 1 小中学校の適正配置		

事業の目的

藤沢小，斗利出小，山ノ荘小の3小学校を1校に統合し，新治中学校敷地内に施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）を整備します。

事業の概要

【これまでの経緯】

基本計画策定委員会の提言に基づき，平成26～27年度の2か年で基本・実施設計を実施し，平成28年8月に校舎増築工事，12月に既存校舎改修工事に着手しました。

【今年度事業内容】

平成30年4月の開校を目指し，引き続き施設整備を行います。

「新治学園義務教育学校開校準備協議会」では，校歌の制定や閉校記念事業の準備及び通学対策など開校に向けた地元協議を進めます。

施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）における教育内容については「小中一貫教育運営協議会」で検討します。

◎工事スケジュール

工種	平成28年度	平成29年度
校舎増築工事 既存校舎改修工事	←	→
屋内運動場改修工事 グラウンド等外構改修工事		←



完成予想図

平成29年度の事業費 (単位：千円)		
区 分	概 要	事業費
旅費	工場検査	45
報償費	閉校式時出演者謝礼等	400
需用費	カーテン等消耗品，閉校式・開校式典用消耗品等	12, 763
役務費	引越費用・完了検査手数料，切手等	7, 120
委託料	工事監理委託料，ICT移設委託料	23, 813
工事請負費	増築工事，プール解体工事，外構工事	1, 165, 387
備品購入費	増築校舎及び既存校舎用備品購入	19, 400
計		1, 228, 928

期待される効果・成果目標等

施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）を整備することで，9年間の連続した学びとともに日常的に異学年交流等が図られることから，児童生徒の社会性や協調性の向上につながります。さらに，小中学校教員の連携が図られることから，より良い生徒指導体制を確立することができます。

款	教育費	項	幼稚園費
---	-----	---	------

市立幼稚園適正配置事業

(新規)

担当 教育委員会
学務課

予算額			16	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事 業 期 間	平成27年度 ～ 平成33年度	全体事業費	22
		地 方 債		施 策 の 大 綱	2－5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		そ の 他		施 策 名	1 生きる力を育む学校教育の充実		
	一般財源		16	施 策 の 内 容	1 幼児期の教育の推進		

事業の目的

市立幼稚園の再編計画に基づく適正配置を行うことで、より良い教育環境の充実を図ります。

事業の概要

市立幼稚園の園児数が年々減少し、定員を大きく下回っていることから、幼児の健やかな成長のための適当な環境を維持することが難しくなっています。このため、近年の幼稚園需要の変化を考慮し、本市の幼稚園教育全体の充実を目指すことから、市立幼稚園の再編計画に基づき適正配置を実施します。

【これまでの経緯】

- 平成27年度 土浦市立幼稚園適正配置内部検討委員会の開催（5月～2月）
- 平成28年度 土浦市立幼稚園の再編計画の策定（5月）
 - ・平成30年3月末 土浦第二幼稚園、都和幼稚園及び大岩田幼稚園を廃止〈条例可決〉
 - ・平成34年3月末 土浦幼稚園及び新治幼稚園を廃止〈予定〉
- 土浦市幼稚園連絡協議会の開催（9月～3月）

【今年度事業内容】

- 平成29年度 市内幼稚園の課題の認識及び課題解決を図るため、引き続き土浦市幼稚園連絡協議会を開催します。

【今後の事業内容】

- 市立幼稚園の再編計画に基づく円滑な適正配置に努めます。

期待される効果・成果目標等

就学前教育の重要性に鑑み、一定集団の確保や、互いに切磋琢磨して成長する教育環境の充実が図れます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

武者塚古墳出土品保存台製作事業

(継続)

担当	上高津貝塚ふるさと 歴史の広場
----	--------------------

予算額			2,257	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	1,078	事業期間	平成28年度～平成30年度	全体事業費	6,816
		地方債		施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他	1,179	施策名	4 文化・芸術活動の振興		
	一般財源		0	施策の内容	4 埋蔵文化財の保護と活用		

事業の目的

平成26年度に国の重要文化財に指定された「茨城県武者塚古墳出土品」について、貴重な文化遺産として後世のために長く保存することで、本市の教育普及事業の更なる充実を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

さびなどが発生した出土品への保存処理と、玉類の保存台製作を行いました。

【今年度事業内容】

銀製品や銅製品、鉄製大刀などの出土品について、展示にも使用できる保存台を製作します。

【今後の予定】

全国でも発見例の稀な古代人の髪型「美豆良（みずら）」について保存の調査研究を行い、適切な保存台を製作します。



銀装の大刀



銅製の杓



銀製の帯状金具

期待される効果・成果目標等

武者塚古墳は、今から約1,400年前に造られた豪族の墓で、埋められたままの状態を保ち発見されました。この出土品は、当時の社会を考える上で一級の重要資料であり、末永く保存することで、本市の宝として展示等の教育普及事業に役立てられます。

市民会館耐震化及び大規模改造事業

(新規)

担当 教育委員会
文化課

予算額			50,100	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	10,927	事業期間	平成29年度 ～ 平成30年度	全体事業費	1,003,144
		地方債	25,900	施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他	0	施策名	4 文化・芸術活動の振興		
	一般財源		13,273	施策の内容	2 文化施設等の整備充実		

事業の目的

土浦市民会館は、昭和44年の竣工から長期間が経過し、老朽化が著しく、耐震補強も必要であると診断されていることから、施設の耐震化を図るとともに、老朽箇所等の大規模な改造を行い、施設を安心・安全に利用できるように整備します。

事業の概要

【今年度事業内容】

施設の耐震補強及び大規模改造工事設計を行います。

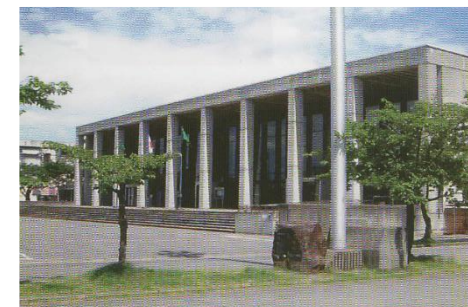
市民会館耐震補強設計	21,855千円
市民会館大規模改造設計	18,158千円
機械室耐震診断	4,598千円
機械室耐震設計	5,489千円
合計	50,100千円

〔施設の概要〕

- ・構造 鉄筋コンクリート造（地上3階）
- ・延床面積 5,657㎡
- ・竣工 昭和44年2月

【今後の予定】

耐震補強及び大規模改造工事設計に基づき、施設の耐震補強及び大規模改造工事を実施します。



土浦市民会館

期待される効果・成果目標等

文化・芸術活動の拠点として、市民等が安心して利用できるように、施設の安全性を確保します。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

新図書館施設整備事業／美術品展示室整備事業

(継続)

担当	教育委員会 図書館/文化課
----	------------------

予算額			1,727,899	(単位：千円)		
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	388,284	事業期間	平成25年度～平成30年度	全体事業費
		地方債	965,600	施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり	6,521,184
		その他	31,869	施策名	2 自己実現を最大限尊重する生涯学習の振興, 4 文化・芸術活動の振興	
	一般財源		342,146	施策の内容	4 新図書館の整備・推進, 2 文化施設等の整備充実	

事業の目的

土浦駅前北地区市街地再開発事業の複合施設として、市民の生涯学習活動や芸術文化活動の拠点となるとともに、街や人を元気にする交流拠点として、集客やにぎわいを創出する新しい図書館及びギャラリーの整備を行います。

事業の概要

【これまでの経緯】 平成25年度 基本設計, 26年度 実施設計, 27年度 実施設計修正, 28年度 内装工事着工, 図書選書・購入

【今年度事業内容】

◎図書館



図書館完成イメージ

- ・内装工事, 監理 537,849千円
- ・引越費用 11,800千円
- ・開館準備業務委託 11,900千円
- ・備品等購入 83,998千円
- ・図書等資料, 装備品 181,425千円
- ・非常勤職員司書報酬 1,761千円
- ・駅北特会繰出金 546,237千円

◎ギャラリー



ギャラリー完成イメージ

- ・内装工事, 監理 232,722千円
- ・引越費用 600千円
- ・備品等購入 13,610千円
- ・くん蒸 595千円
- ・電話導入 37千円
- ・駅北特会繰出金 105,365千円

【今後の予定】

土浦駅前北地区市街地再開発事業に合わせて、内装工事、備品購入、図書購入、引越作業等を進め、平成29年11月の開館を目指します。

期待される効果・成果目標等

新図書館においては、快適で魅力的な読書空間をつくり、また、図書等の豊富な資料を整備することにより、市民の多様なニーズに応え、市民生活の支援と生涯学習活動のより一層の拡大・充実を図ります。また、ギャラリーは、市民の芸術文化活動の発表や、市収蔵品を活かした展覧会の開催などにより、市民が芸術文化と触れ合う機会を提供します。

新図書館 I C T 推進事業

(新規)

担当 教育委員会
図書館

予算額			29,947	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	0	事業期間	平成29年度	全体事業費	29,947
		地方債	0	施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他	0	施策名	2 自己実現を最大限尊重する生涯学習の振興		
	一般財源		29,947	施策の内容	4 新図書館の整備・推進		

事業の目的

生涯学習と情報の拠点、市民の交流拠点としての新図書館の整備において、市民の利便性の向上や情報提供の充実を図るため、図書館の管理運営業務に図書館システム等の I C T 関連システムの導入、活用を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

◎図書館システム賃借料	24,399千円
◎複写機賃貸借、使用料	1,058千円
◎有料データベースシステム	492千円
◎電子書籍	1,498千円
◎座席予約システム	2,500千円
計	29,947千円



自動貸出機イメージ

【今後の予定】

平成29年度の新図書館の開館に向け、図書館システム等の各種システムや、デジタル情報提供の高度化を図ります。

期待される効果・成果目標等

自動貸出、自動返却などの図書館システム、電子書籍や各種新聞記事等の有料データベースシステム等の I C T 関連システムの導入により、運営面やサービス面での効率化を図ることができ、市民の利便性向上や、情報提供の充実が期待できます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

美術品公開推進事業

(新規)

担当 教育委員会
文化課

予算額			3,320	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	3,320
		地方債		施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他	200	施策名	4 文化・芸術活動の振興		
	一般財源		3,120	施策の内容	1 芸術文化活動の推進		

事業の目的

土浦駅前北地区再開発施設内に今秋オープンする予定の市民ギャラリーのオープニングイベントとして、茨城県近代美術館との共催による美術展覧会と、第70回記念となる市民参加の公募型美術展である「土浦市美術展覧会」を開催します。また、平成28年度市民協働ワークショップでの提案を具体化していくための準備を行います。

事業の概要

【今年度事業内容】

《オープニング企画 第1弾》 土浦市民ギャラリー開館記念・茨城県近代美術館巡回展

会期：平成29年11月オープン～平成30年1月上旬（予定）

県近代美術館所蔵の茨城ゆかりの洋画家たちの優品コレクションが、県内の美術館・博物館を巡回します。土浦市民ギャラリーではオープニングイベントの一環として、市収蔵美術品と組み合わせた独自の展示構成により一般公開します。

《オープニング企画 第2弾》 第70回土浦市美術展覧会

会期：平成30年1月下旬（予定）

70年目を迎え、茨城県下でもっとも歴史のある市民公募型の美術展覧会を、新しいギャラリーで開催します。



つね
中村彝「静物」1916年
茨城県近代美術館所蔵

【今後の予定】

市民協働ワークショップでの提案を踏まえて、平成30年度以降の市民ギャラリーで実施するイベントの検討を進めます。

期待される効果・成果目標等

茨城県近代美術館との共催による巡回展を開催することにより、市民が優れた美術作品を鑑賞する機会を創出することができます。また、市展の開催や市民協働ワークショップによる提案イベントの実施により、市民の芸術文化の発信拠点に相応しい活動を展開し、市民の交流によるにぎわいの創出、中心市街地の活性化に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

— 68 —

川口運動公園野球場観覧席，夜間照明灯及び関連施設整備事業（継続）

担当 教育委員会
スポーツ振興課

予算額			787,564	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成26年度～平成29年度	全体事業費	2,239,973
		地方債	568,600	施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他	2,270	施策名	5 適正な公共施設の維持管理と整備		
	一般財源		216,694	施策の内容	3 スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実		

事業の目的

老朽化が著しく，狭あいな野球場の観覧席を新設します。また，平成31年度の茨城国体で軟式野球の会場として予定されていることから，併せて夜間照明灯の整備を実施します。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成26年度に観覧席基本・実施設計を策定しました。平成27年11月から既存観覧席の解体工事を行い，平成27年度～平成29年度の継続費を設定した上で観覧席の基礎工事及び躯体工事並びに夜間照明灯設置工事を行っています。

【今年度事業内容】

・主な工事内容

内外装工事，座席取付工事，給排水管敷設工事，機械器具取付工事，機器等試運転

・事業費内訳

(単位：千円)

内 訳	金 額
工事に関する費用(H27～H29継続費設定)	758,194
完了検査手数料	257
備品購入費	6,000
維持管理に関する費用	23,013
開場時諸経費	100
計	787,564

・供用開始 平成29年7月（予定）



川口運動公園野球場完成イメージ

期待される効果・成果目標等

利用者の利便性，観客の観戦環境の向上及び安心・安全な施設運営に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

茨城国体準備事業

(継続)

担当	教育委員会 国体推進課
----	----------------

予算額			7,096	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成27年度～平成31年度	全体事業費	269,203
		地方債		施策の大綱	2-5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		その他		施策名	5 すべての市民が親しむスポーツ・レクリエーションの振興		
	一般財源		7,096	施策の内容	2 競技スポーツの充実		

事業の目的

平成31年に開催が決まった第74回国民体育大会(茨城国体)の円滑な運営に必要な準備を行います。「2019茨城国体土浦市実行委員会」では、市民意識の高揚を図り、おもてなしの心を持って大会の開催ができるよう準備に取り組んでいきます。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・平成28年 5月 「第74回国民体育大会土浦市準備委員会」を設立。常任委員会及び4部門の専門委員会を開催し、国体PR活動や大会視察等を実施。
- ・平成28年11月 第2回土浦市準備委員会総会において「2019茨城国体土浦市実行委員会」に改組。

【今年度事業内容】

- ・「2019茨城国体土浦市実行委員会」の運営(実行委員会運営負担金：7,096千円)
- ・市民の関心や理解を深めるためのホームページや啓発グッズの作成。
- ・平成30年開催のリハーサル大会及び本大会会場のレイアウト設計を委託。

【今後の予定】

○平成30年度に各競技のリハーサル大会を実施。

○開催競技日程〔競技会場〕

- ・水球(少年男子・女子)：平成31年9月13日～平成31年9月16日〔土浦第二高等学校プール〕
- ・軟式野球(成年男子)：平成31年10月4日～平成31年10月5日〔川口運動公園野球場〕
- ・相撲(全種別)：平成31年9月29日～平成31年10月1日〔霞ヶ浦文化体育会館〕
- ・高等学校野球(軟式)：平成31年9月29日～平成31年10月2日〔川口運動公園野球場〕

いばラッキー



(いきいき茨城ゆめ国体キャラクター)



相撲競技開会式の様子

期待される効果・成果目標等

- ・スポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、交流人口の増加が図られ、まちの活性化につながります。
- ・歴史と伝統、芸術・文化、豊かな自然など、本市ならではの個性と魅力を全国にアピールする絶好の機会となります。
- ・大会開催に向けての市民と行政が一体となった取組みは、ボランティアや市民活動の活発化等、市全体の絆や連帯感を深めます。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

— 70 —

学校給食センター再整備事業

(継続)

担当 教育委員会
学務課

予算額			118, 295	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成 24年度 ～ 平成32年度	全体事業費	3, 538, 757
		地 方 債	77, 300	施策の大綱	2－5 心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり		
		そ の 他		施策名	1 生きる力を育む学校教育の充実		
	一般財源		40, 995	施策の内容	8 学校給食の充実		

事業の目的

第一学校給食センター及び第二学校給食センターは、施設設備の老朽化が著しく、また、耐震基準を満たしていないことなどから、新治庁舎跡地に、現在2箇所ある施設を1箇所に統合して再整備します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・平成24～25年度にかけて再整備基本構想を策定し、平成25年度に事業手法検討調査を実施しました。
- ・平成28年度に1センター方式として新治庁舎跡地に建設することを決定しました。
- ・その後、厨房機器業者を選定し、基本・実施設計を実施しています。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区 分	事業費	概 要
委託料	45, 754	基本・実施設計・地質調査委託料（平成28～29年度継続費）
	500	旧新治庁舎什器等処分委託料
工事請負費	72, 041	旧新治庁舎他3棟解体工事、敷地内記念碑・記念樹木等移設工事

【今後の予定】

- ・平成30～31年度 新学校給食センター建設工事
- ・平成32年1月 供用開始（予定）



建設予定地（新治庁舎跡地）

期待される効果・成果目標等

新しい学校給食センターを整備し、安心・安全でおいしい学校給食を継続して提供することができます。また、食物アレルギーを持つ児童・生徒への対応が可能な施設とし、地産地消や食育の推進にも寄与します。

主要事業の概要

特別会計

4月1日 土曜日



©土浦市

款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	---------	---	---------------

認知症施策推進事業

(継続)

担当 保健福祉部
高齢福祉課

予算額			4,322	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	2,527	事業期間	平成29年度	全体事業費	4,322
		地方債		施策の大綱	2-4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり		
		その他		施策名	4 生きがいをもって元気に暮らせる高齢者福祉の充実		
	一般財源		1,795	施策の内容	1 生活支援の推進		

事業の目的

認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らしていける社会の実現を目指します。

事業の概要

平成27年1月の認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の策定や、同年4月の介護保険制度改正により、認知症施策の強化が示されました。
本市では、今年度も右の認知症施策を推進、拡充していきます。



私たちチーム員がサポートします。

認知症初期集中支援チーム

サポート医3名とチーム員4名（社会福祉士、保健師）の専門チームにより、認知症の疑いのある方などへ早期支援・早期対応を行います。

認知症サポーター
養成講座

認知症施策



新たな認知症施策

見守りキーホルダー
事業等



認知症地域支援推進員を中心に、関係機関と連携を図りながら、認知症になっても住みやすいまちづくりに向けて、見守り体制の強化などの方策を検討していきます。

認知症カフェ
(ふれあい茶屋)



認知症ケアパス
(認知症ガイドブック)

平成28年度に作成した「よくわかる認知症ガイドブック」の継続した周知と併せて、容態に応じたサービスの利用などを踏まえたカスタマイズを検討します。



月に1回、市内3カ所で開催します。
認知症の方の通いの場、介護者の情報共有の場として活用いただけます。

期待される効果・成果目標等

様々な認知症施策を通じて、認知症の方及び介護する家族のサポートを行うとともに、市民に認知症の正しい知識を持っていただくことで、支え合いの地域づくりに寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費
---	------	---	--------

公共下水道（污水）整備事業

（継続）

担当 建設部
下水道課

予算額			348, 928	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	50, 000	事業期間	平成29年度	全体事業費	348, 928
		地方債	244, 500	施策の大綱	2－6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他	45, 500	施策名	6 快適な生活を支える下水道の整備		
	一般財源		8, 928	施策の内容	1 公共下水道（污水）整備事業の推進		

事業の目的

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めます。

事業の概要

【これまでの経緯】

昭和41年度 公共下水道の整備着手

昭和48年度 霞ヶ浦湖北流域下水道の流域関連公共下水道に変更

平成21年度 全体計画変更(計画期間は、平成37年度まで。計画面積 6, 017. 2ha)

平成23年度 事業認可変更(排水区域の拡大、期間の延伸)

【今年度事業内容】

◎公共下水道（污水）整備事業

- ・管渠^{きよ}整備工事（補助分） L＝1, 000m
- ・管渠^{きよ}整備工事（単独分） L＝1, 590m
- ・東筑波中継ポンプ場新設に伴う実施設計委託

【今後の予定】

平成28年3月末現在の事業認可区域面積に対する整備率は81. 5％であり、引き続き、未整備地区（手野町・田村町・沖宿町・粕毛町・右
籾・荒川沖地区等）の整備を進めます。



田村第一処理分区手野町地内整備状況

期待される効果・成果目標等

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

※目標：人口普及率 90. 0％（平成28年3月末現在の本市の人口普及率 87. 8％ ※参考 全国平均 77. 8％，茨城県平均 60. 8％）

款	下水道費	項	下水道建設費
---	------	---	--------

公共下水道雨水排水路整備事業

(継続)

担当	建設部 下水道課
----	-------------

予算額			602,880	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	234,255	事業期間	平成29年度	全体事業費	602,880
		地方債	367,000	施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり		
		その他		施策名	5 浸水被害に強いまちづくり		
	一般財源		1,625	施策の内容	4 公共下水道（雨水）整備事業		

事業の目的

市街化の進展に伴う降雨時の家屋・道路等の浸水被害（冠水）の解消を図ります。

事業の概要

事業名	【これまでの経緯】	【本年度事業内容】	【今後の予定】
木田余1号雨水幹線整備事業	J R 横断部工事委託 ※平成25～29年度 債務負担行為設定	- J R 常磐線横断工事委託 □3,400mm×2,300mm L=20m - J R 常磐線横断箇所仮設道路復旧工事 L=80m - 拡張用地取得	雨水幹線整備工事（～平成32年度）
神立菅谷雨水幹線整備事業	- 平成24年度に事業認可を受けた「神立菅谷雨水幹線」について雨水幹線及び調整池整備工事を実施 - J R 横断部詳細設計委託 ※平成25～27年度 継続費設定	[補助分] - J R 常磐線横断工事委託 □3,400mm×2,100mm L=21m ※平成30年度～32年度 債務負担行為設定 (期間等変更) - 排水路整備工事（調整池接続部） □3,800mm×2,500mm L=40m - 調整池整備工事（本体築造工事） [単独分] - 排水路整備工事（調整池接続部付帯工） - 排水路暫定整備工事 L=90m	- J R 常磐線横断工事委託 - 雨水幹線及び調整池整備工事（～平成32年度）  神立菅谷雨水幹線調整池整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し、生活環境の向上に寄与します。

土浦駅前北地区市街地再開発事業

(継続)

担当

都市整備部
土浦駅北開発事務所

予算額			400,578	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金	43,600	事業期間	平成18年度～平成29年度	全体事業費	7,551,010
		地方債	14,100	施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり		
		その他	97,403	施策名	1 県南地域の拠点としての中心市街地の整備		
	一般財源		245,475	施策の内容	1 土浦駅前北地区の整備		

事業の目的

土浦市中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地活性化の主要事業として、土浦駅前北地区に図書館、ギャラリーを核とした再開発事業を実施し、新市庁舎移転とともに周辺地区への波及効果を高めることで、活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。

事業の概要

- ◎市街地再開発事業（平成27～29年度継続費 6,265,683千円）
- ◎土浦駅北通り線整備事業（平成27～29年度継続費 215,452千円）

【これまでの経緯】

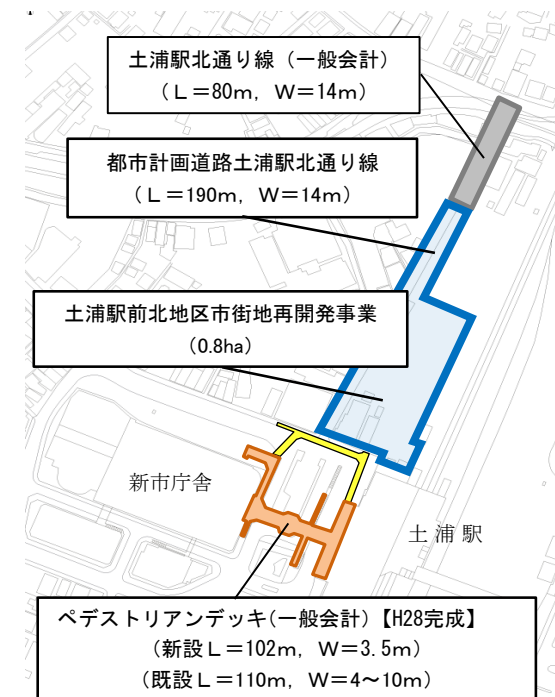
平成26年度に実施設計を取りまとめ、平成27年度には権利変換計画の認可を受けるとともに、施設建築物工事及び道路整備工事に着手しました。

【今年度事業内容】

○市街地再開発事業

- ・施設建築物工事 217,329千円
- ・工事監理、管理運営計画作成、コーディネート委託、電線地中化工事委託等 155,643千円

○土浦駅北通り線整備工事 27,606千円



位置図

◎関連事業（一般会計）

○土浦駅北通り線整備事業（平成27～29年度継続費 総額97,298千円）

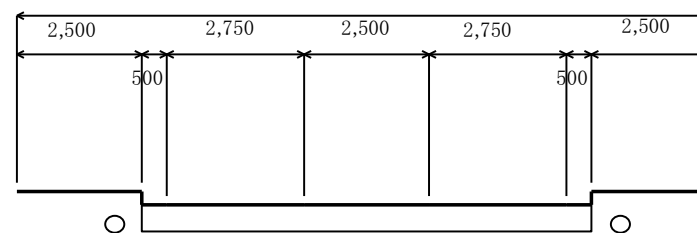
- ・道路拡幅整備（9.5m→14m，両側歩道2.5m）

L = 80m，W = 14m

- ・電線共同溝

管路 $\phi 30\text{mm} \times \phi 200\text{mm}$ ，L = 124m

標準断面
14,000
単位:mm



都市計画道路 土浦駅北通り線

【今年度事業内容】

電線地中化工事委託，道路整備工事・付帯工事等 39,421千円

【今年度の予定】

- ・平成29年 8月 施設建築物本体工事完了
- ・平成29年10月 施設建築物外構工事完了
- ・平成29年11月 土浦駅北通り線工事完了
施設グランドオープン



施設イメージ図

期待される効果・成果目標等

新市庁舎移転等と併せて，駅前周辺環境が大きく改善されることから，中心市街地としての魅力の再生・活性化，安全・快適な駅前環境の創出及び都市の防災性の向上など，駅前の新しい顔づくりにより本市が抱える多様なまちづくりの問題解決に資するものです。

さらに，土浦駅北通り線の拡幅整備により，両側に歩道が整備され，電線の地中化が図られることから，来街者の回遊性や安全性，利便性の向上に加えて，駅前にふさわしい街並み景観の向上にも寄与します。

配水管施設整備事業／老朽管更新事業

(継続)

担当	建設部 水道課
----	------------

予算額			1, 001, 280	(単位：千円)			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成29年度	全体事業費	1, 001, 280
		地方債	250, 000	施策の大綱	2－6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他	21, 320	施策名	5 適正な公共施設の維持管理と整備		
		一般財源	729, 960	施策の内容	2 送配水管整備の推進		

事業の目的

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域を解消するとともに、安心安全な水道水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。

また、耐用年数の経過した配水管の計画的な更新を行います。

事業の概要

◎配水管施設整備事業 未給水地域の解消と安心・安全な水道水を安定的に供給するための相互連絡管路網の充実を図ります。

【これまでの経緯】 平成20年度～平成28年度 布設延長 L＝34, 732m

【今年度事業内容】 実施設計委託 L＝3, 740m, 配水管布設工事 L＝3, 260m,
消火栓設置 5基 計201, 280千円

【今後の予定】 第一次拡張計画に基づく配水管整備は、概ね市内全域に普及しています。
今後は、残る地域について、配水管網の整備を推進します。

◎老朽管更新事業 施設の強化・耐震化により、漏水事故の未然防止と有収率の向上を図ります。

【これまでの経緯】 平成20～28年度 布設替延長 L＝38, 247m

【今年度事業内容】 実施設計委託 L＝7, 230m, 更新工事 L＝6, 765m, 計800, 000千円

【今後の予定】 耐用年数を超えた铸铁管・鋼管等について、計画的な更新工事を推進します。



工事状況

期待される効果・成果目標等

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

配水場整備事業（右粕配水場）

（継続）

担当	建設部 水道課
----	------------

予算額			136,850	（単位：千円）			
財 源 内 訳	特 定 財 源	国県支出金		事業期間	平成21年度～平成30年度	全体事業費	2,120,205
		地方債		施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり		
		その他		施策名	5 安定した上水道の供給		
	一般財源		136,850	施策の内容	1 配水場施設整備の推進		

事業の目的

昭和45年建設の老朽化した施設を更新し、給水エリアに対応した施設能力を確保するとともに、災害に備えた施設の整備を行うことで、水道水の安定供給を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成21～25年度 用地取得、基本・実施設計、造成工事 平成26年度 配水池築造工事
平成27年度 配水ポンプ室築造工事、機械・電気計装設備工事、場内配管工事
平成28年度 場外配水管工事、場内整備工事

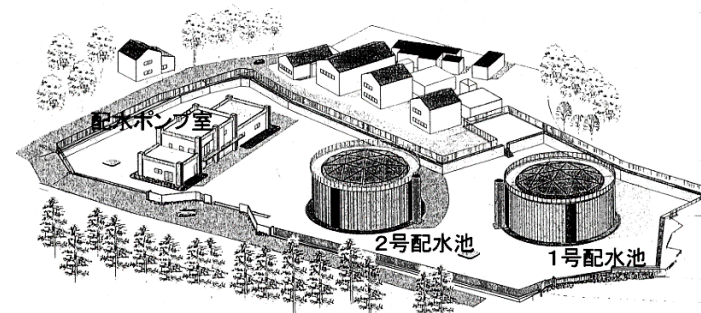
【今年度事業内容】

場内整備工事 舗装工事、場内雨水排水設備工事
道路整備工事 配水場外周道路及び場外雨水排水設備工事
既設配水場撤去実施設計

合計136,850千円

【今後の予定】

平成30年度 既設配水場撤去工事



完成予想図

期待される効果・成果目標等

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

※平成28年度末進捗率：90.6%（平成29年度 配水場の供用開始予定）

第7次土浦市総合計画体系別主要事業一覧表

この一覧表は、平成19年度に策定した第7次土浦市総合計画の「計画推進の基本姿勢」及び「施策の大綱」に謳われた8つの柱に基づいて、主要事業を表示したものです。

事業	頁
【行財政改革の推進と市民サービスの向上】	
使用料等の見直し事業	21
【市民と行政が一体となった協働のまちづくり】	
市民と市長のまちかどトーク事業	20
図柄入り土浦ナンバー策定事業	24
地域公民館整備事業	25
協働のまちづくりファンド事業	26
【将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり】	
道路新設改良事業	48
亀城モール整備事業	50
常名虫掛線街路事業	53
神立停車場線街路事業	54
真鍋神林線延伸道路整備事業	55
田村沖宿線延伸道路整備事業	56
荒川沖木田余線（Ⅰ期）整備事業	57
土浦港周辺広域交流拠点整備事業	59
【市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり】	
防犯対策事業	27
神立駅西口自転車駐車場整備事業	28
地域防災対策整備事業	29

事業	頁
【保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり】	
障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業	30
生活困窮者自立支援事業（学習支援事業）	31
子育て世代包括支援センター事業	32
公立保育所民間活力導入事業	33
私立保育園整備事業	34
医療体制強化事業	35
健康増進事業（胃がんリスク検査）	36
認知症施策推進事業	73
【心の豊かさとかくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさあふれるまちづくり】	
新治地区小中一貫教育学校整備事業	61
市立幼稚園適正配置事業	62
武者塚古墳出土品保存台製作事業	63
市民会館耐震化及び大規模改造事業	64
新図書館施設整備事業／美術品展示室整備事業	65
新図書館ICT推進事業	66
美術品公開推進事業	67
川口運動公園野球場観覧席、夜間照明灯及び関連施設整備事業	68
茨城国体準備事業	69
学校給食センター再整備事業	70

事業	頁
【市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり】	
橋梁耐震対策事業／橋梁長寿命化修繕事業	47
都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業	49
消防団車庫整備事業	60
公共下水道雨水排水路整備事業	75
【産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり】	
ふるさと土浦応援寄付事業	22
水郷筑波サイクリング環境整備事業	23
土浦ブランドアッププロジェクト推進事業	42
一般地帯土地改良事業	43
ジオパーク推進事業	44
第86回土浦全国花火競技大会開催事業	45
花火大会プロモーション事業	46
土浦駅西口広場整備事業	51
神立駅西口地区土地区画整理事業	52
まちなか定住促進支援事業	58
土浦駅前北地区市街地再開発事業	76

事業	頁
【人と環境にやさしい循環型社会づくり】	
一般廃棄物有料化事業	37
汚泥再生処理センター整備事業	38
ごみ焼却施設整備事業	39
環境保全率先実行計画兼つーチャンEMS見直し事業	40
PCB廃棄物運搬処分事業	41
公共下水道(汚水)整備事業	74
配水管施設整備事業／老朽管更新事業	78
配水場整備事業(右廻配水場)	79



©土浦市